

福祉援護センター天井改修その他工事

■図面リスト

図面番号	タイトル	SCALE
建築意匠図 A		
A-00	表紙・図面リスト	—
A-01	改修特記仕様書 (1)	—
A-02	改修特記仕様書 (2)	—
A-03	工事概要、案内図、配置図・ 参考仮設計画図、工事区分、改修仕上表	—
A-04	平面図	1/300
A-05	立面図	1/200
A-06	体育室平面図	1/100
A-07	断面図 (改修前・改修後)	1/100
A-08	展開図 (改修前)	1/100
A-09	展開図 (改修後)	1/100
A-10	天井伏図 (改修前・改修後)	1/100
A-11	天井下地伏図	1/100
A-12	照明用鉄骨下地詳細図	1/100
A-13	3階屋上平面詳細図 (撤去図・改修後)	1/100
A-14	部分詳細図 (1)	1/20
A-15	部分詳細図 (2)	1/20
A-16	部分詳細図 (3)	1/10
A-17	部分詳細図 (4)	1/10
機械設備図 M		
M-01	機器表 (新設) ・ ダクト改修図 (平面図断面図)	1/100
M-02	機器表 (撤去) ダクト撤去図	1/100
M-03	屋上改修図	1/50

工事名	福祉援護センター天井改修その他工事			設計者資格 氏名	課長		
図面名称	表紙・図面リスト	図番	A-00	縮尺	No Scale	作図	令和2年10月 日



横須賀市
都市部 公共建築課

特記仕様書

1. 本特記仕様書は、本工事における建築関連工事に適用する。

2. 本特記仕様書における採用事項

① 項目欄は番号等に○印を付したものを適用する。

② 項目欄に○印を付し特記事項欄に○印を付していない場合は標準仕様書による。

③ 特記事項は○印を付したものを適用する。但し○印の付かない場合は※印の付した事項を採用する。
○印と※印を付した場合は共に適用する。

3. 本特記仕様書に記載なき事項については下記による。

○国土交通省大臣官房長官官務部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版

○国土交通省大臣官房長官官務部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版

○国土交通省大臣官房長官官務部監修 建築物解体工事共通仕様書 平成24年版

・「改正建築基準法に対応した建築物のシックハウス対策マニュアル」（編集：国土交通省住宅局建築指導課他）

4. その他事項

・各項目欄の番号(例：1.4 ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に照合する

・各項目欄の番号(例：1.* ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に該当しない項目とする

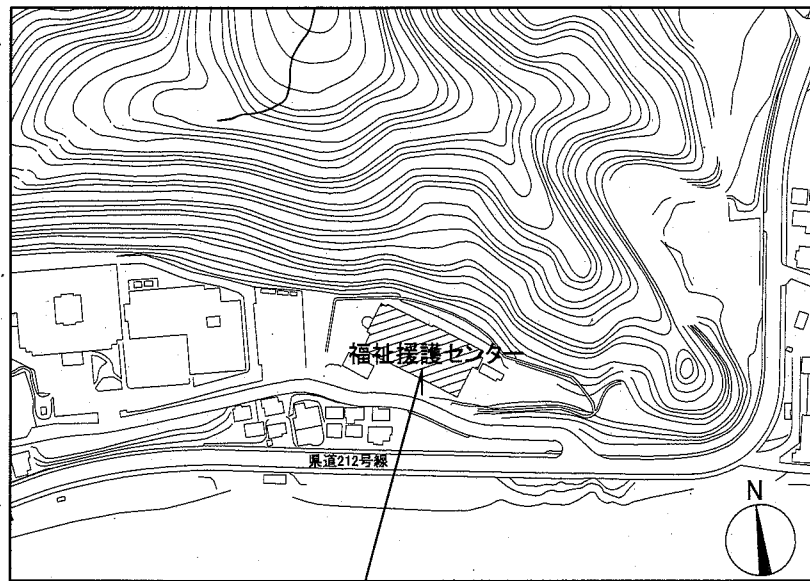
・各項目欄の番号(例：●公○章***、公***、●公***)は公共建築工事標準仕様書の各項目に相当する

章	項目	特記事項
1章	① 4 工事実績情報登録 1.* 建築基準法の風圧・積雪に関する規定 ③ 3 電気保安技術者 ③ 5 施工条件 ③ 12 発生材の処理等 ④ * 使用材料 ⑤ 2 施工数量調査 5. 3 調査のための破壊部分の補修 6. 5 施工の検査等 6. 9 化学物質の濃度測定 ⑧ 1 完成時の提出図書	<p>登録：・適用・不適用・現場説明書による</p> <p>基準風速：・$V_0 = 36$ (m/s) 平成12年建第1454号第2</p> <p>地表面粗度区分：・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ</p> <p>積雪区分：・区域=(32)/$\alpha=0.0009/\beta=0.00/\gamma=0.21/R=0$ 平成12年建第1445号 別表</p> <p>技術者の適用：・適用○不適用</p> <p>施工順序等の制約：○無し・有り【現場説明書による・図示】</p> <p>工事車両の駐車場所：○図示・現場説明書による</p> <p>資材、機材置場：○図示・現場説明書による</p> <p>発生土仮置場：○図示・現場説明書による</p> <p>その他の施工条件：○図示・現場説明書による</p> <p>・発注者への引渡発生材； ・特別管理産業廃棄物； ・リサイクル発生材； ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理： ・製造業者回収委託処理・管理型最終処分場埋立処理 標準仕様書1.3.12(2)(カ)(c)(a)及び(b)以外のせっこうボードの処理： ・管理型最終処分場埋立処理・再資源化</p> <p>PCB含有シーリングの調査方法：・図示</p> <p>PCB含有シーリングの撤去方法：・図示</p> <p>・仮設材以外の全ての建築材料(仕上材、下地材、副資材)のホルムアルデヒド放散量はJIS等の材料規格において放散量が規定されている場合は原則としてF☆☆☆☆とする。但し使用予定材料にF☆☆☆☆が存在しない場合は監督員と協議のうえ決定する。</p> <p>調査範囲：○図示・現場説明書による</p> <p>調査方法：○非破壊検査・破壊検査</p> <p>補修方法：・破壊検査後の復旧に関しては監督員と協議の上決定する ・図示</p> <p>見本施工の実施：・実施しない・実施する【実施箇所等：・図示】</p> <p>濃度測定：・未実施・実施</p> <p>化学物質濃度を下記のとおり測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し報告すること。</p> <p>測定対象物質：・ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン ・スチレン・図示</p> <p>測定方法：・簡易法・パッシブ型採取機器・測定バッジ；</p> <p>測定対象室：・図示</p> <p>測定箇所数：・図示・箇所</p> <p>・厚生労働省の標準的測定方法による場合の測定者は、環境計量証明事業所として登録を行っている者、又は作業環境測定事業所の有機溶剤の登録を行っている者とする。</p> <p>完成図：・必要○不要・現場説明書による</p> <p>保全に関する資料：・必要・不要</p>

章	項目	特記事項									
1章	⑧ 1 完成時の提出図書 ⑧ 2 完成図 ⑧ 3 保全に関する資料	<p>提出部数：※各部・部・現場説明書による</p> <p>種類：※表1.8.1・一般図・実施設計図一式</p> <p>記入内容：※表1.8.1・図示</p> <p>提出要領：・A2原稿2つ折り製本・A2版原図(CAD作図による) ・CADデータ・現場説明書による</p> <p>施工計画書：○監督員の承諾を受けたもの</p> <p>施工図：・A2原稿2つ折り製本・A3縮刷版第2原図○CADデータ ○監督員の承諾を受けたもの・現場説明書による</p> <p>○保全に関する資料 提出部数：※各2部・部</p>									
2章	② 1 足場その他 ③ 1 既存部分の養生 3.2 仮設間仕切り ④ 1 監督員事務所、受注者事務所等 ④ * 工事用水及び電力	<p>内部足場の種別：・脚立○足場板・ローリングタワー○枠組組足場</p> <p>外部足場の設置、種別：○設置しない・設置する【・枠組足場・単管足場】</p> <p>保護シートの設置：○設置する・設置しない</p> <p>材料等の運搬方法：・A種・B種・C種・D種・E種・仮設建設用リフト等</p> <p>既存部分養生材料：・ビニールシート○その他：施工者にて適材適所を選択する</p> <p>既存家具養生材料：・ビニールシート・その他：施工者にて適材適所を選択する</p> <p>既存カーテン、防球ネット等の養生方法： ○指定場所に保管し再設置・指定場所に保管し清掃の上再設置 (指定保管場所：2階、器具庫)</p> <p>仮設間仕切り：・無し・有り</p> <p>設置箇所：・図示</p> <p>種別：・A種・B種・C種</p> <p>仮設扉：・不要・必要【設置箇所：・図示・任意の場所】</p> <p>仮設扉の種別：・鋼製・木製・図示</p> <p>監督員事務所の設置：・必要○不要</p> <p>○監督員事務所の規模、設備、備品等 ・()号(会議室()m²を含む) ・()号に会議室()m²を加えた規模 ・専用電話・兼用FAX・冷暖房機・机・椅子・書棚・検査用具 ・その他；</p> <p>受注者事務所の設置：・必要○不要</p> <p>○受注者事務所の規模、設備、備品等 ・()号(会議室()m²を含む) ・()号に会議室()m²を加えた規模 ・専用電話・兼用FAX・冷暖房機・机・椅子・書棚・検査用具 ・その他；</p> <p>構内既存の用水施設：・利用できない○利用できる○有償・無償・施設管理者と協議</p> <p>構内既存の電力施設：・利用できない・利用できる(・有償・無償・施設管理者と協議) ○動力以外利用できる○有償・無償・施設管理者と協議</p>									
3章	① 1 適用範囲 ① 3 施工一般 ① 4 改修工法の種類及び工法	<p>1. 一般事項</p> <p>防水工事の保証書の提出及び保証年限</p> <p>○保証年限10年；・アスファルト防水○合成高分子ルーフィング防水○塗膜防水 ・その他；</p> <p><保証書(請負人、材料製造所、防水施工者の連帯保証)は各3通提出する。防水施工者は、防水材料製造所の施工者とし、監督員の承諾を受ける></p> <p>保証年限の開始は、工期末日から10年とする</p> <p>降雨等による養生方法：※標準仕様書3.1.3(5)による・図示</p> <p>○防水改修工法の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法の種類</th> <th>備考(特記工程)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○屋上(シート防水)</td> <td>POS</td> <td>接着工法</td> </tr> <tr> <td>○屋上(塗膜防水)</td> <td>POX</td> <td>密着工法</td> </tr> </tbody> </table>	施工部位	工法の種類	備考(特記工程)	○屋上(シート防水)	POS	接着工法	○屋上(塗膜防水)	POX	密着工法
施工部位	工法の種類	備考(特記工程)									
○屋上(シート防水)	POS	接着工法									
○屋上(塗膜防水)	POX	密着工法									

章	項目	特記事項																																																														
3章	⑤ 2 材料 ⑤ 3 種別及び工程	<p>5. 合成高分子系ルーフィングシート防水</p> <p>ルーフィングシートの種類・厚さ：※標準仕様書表3.5.1~3.5.3による</p> <p>絶縁用シート：※発泡ポリエチレンシート・図示</p> <p>断熱工法に用いる断熱材：※標準仕様書3.5.2(3)(エ)による・図示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法種別</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S-F2(S1-F2)</td> <td>○塩化ビニル樹脂系</td> <td>・1.2・1.5 ※2.0</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法/種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○3階屋上</td> <td>○POS/・S-F1(S1-F1)○S-F2(S1-F2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・POS/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・POS1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・POS1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S4S/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S4S/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S4S1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S4S1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S3S/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S3S1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・M4S/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・M4S1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・P1S/・S-C1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置：○設置</p> <p>断熱材の種類：・押出法*スチレンフォームL3種B(スチ付)・図示</p> <p>断熱工法の断熱材の厚さ：・25mm・35mm・50mm</p> <p>⑤ 4 施工</p> <p>目地処理(防水種別S-C1の場合)： PCコンクリート下地の場合：・図示 ALC[®] 下地の場合：・図示</p> <p>入隅部の増張り(防水種別S-C1の場合)： PCコンクリート下地の場合：・図示 ALC[®] 下地の場合：・図示</p> <p>機械的固定工法の場合の風圧力に対応した工法：・メーカー仕様による</p> <p>保護層の施行(防水種別S-C1の場合)： 平場のモルタル床塗り工法：※標準仕様書6.15.6(2)による・図示 平場のモルタル床塗り厚さ：・30mm 平場のコンクリートの厚さ：・60mm・80mm 立上りのモルタル床塗りの厚さ：※7mm以下</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法/種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○屋上</td> <td>○POX/※X-1○X-2</td> <td>脱気装置：・設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 塗膜防水</p> <p>仕上塗装の種類：○製造メーカー標準仕様による・遮熱塗料</p> <p>仕上塗装の使用量：・</p> <p>7. シーリング</p> <p>種類及び施工箇所：○種類は標準仕様書表3.7.1により施工箇所は下表による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類</th> <th>目地寸法(mm)</th> <th>保証年限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○伸縮目地</td> <td>PU-2</td> <td>20(W)x10(D)</td> <td>年</td> </tr> </tbody> </table> <p>※簡易接着性試験・引張接着性試験</p> <p>シーリング保証書：・提出する・提出しない</p> <p>・保証書(請負人、材料製造所、シーリング施工者連帯保証)は各2通提出すること。</p> <p>⑦ 2 材料 ⑦ 3 目地寸法 ⑦ 8 シーリング材の試験 7.* 保証年限</p>	工法種別	種類	厚さ(mm)	S-F2(S1-F2)	○塩化ビニル樹脂系	・1.2・1.5 ※2.0	施工部位	工法/種別	備考	○3階屋上	○POS/・S-F1(S1-F1)○S-F2(S1-F2)			・POS/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3			・POS1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)			・POS1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3			・S4S/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)			・S4S/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3			・S4S1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)			・S4S1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3			・S3S/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)			・S3S1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)			・M4S/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3			・M4S1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3			・P1S/・S-C1		施工部位	工法/種別	備考	○屋上	○POX/※X-1○X-2	脱気装置：・設置	施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法(mm)	保証年限	○伸縮目地	PU-2	20(W)x10(D)	年
工法種別	種類	厚さ(mm)																																																														
S-F2(S1-F2)	○塩化ビニル樹脂系	・1.2・1.5 ※2.0																																																														
施工部位	工法/種別	備考																																																														
○3階屋上	○POS/・S-F1(S1-F1)○S-F2(S1-F2)																																																															
	・POS/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3																																																															
	・POS1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)																																																															
	・POS1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3																																																															
	・S4S/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)																																																															
	・S4S/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3																																																															
	・S4S1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)																																																															
	・S4S1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3																																																															
	・S3S/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)																																																															
	・S3S1/・S-F1(S1-F1)・S-F2(S1-F2)																																																															
	・M4S/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3																																																															
	・M4S1/・S-M1(S1-M1)・S-M2(S1-M2)・S-M3																																																															
	・P1S/・S-C1																																																															
施工部位	工法/種別	備考																																																														
○屋上	○POX/※X-1○X-2	脱気装置：・設置																																																														
施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法(mm)	保証年限																																																													
○伸縮目地	PU-2	20(W)x10(D)	年																																																													

章	項目	特記事項	章	特記事項	章	特記事項		
						部位	メーカー・品名・品種・品番	備考
6章 内装改修工事	①3 他の部位との 取合い等	1. 一般事項 既存間仕切り壁撤去に伴う天井、壁及び床の改修範囲： ※壁厚程度 ・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い天井改修範囲： ※両側600mm程度 ・図示 天井の撤去に伴う取り合い壁の改修範囲： ※既存のまま ・図示	*章 標準仕様書		指定材料等リスト	天井材	・軽量天井	
	①4 工 法	既存部分の撤去工法： ○適用する【・標準仕様書6.2 ・標準仕様書6.3 ・標準仕様書6.4】 ・図示 新設下地の工法： ○適用する【・標準仕様書6.5 ・標準仕様書6.6 ・標準仕様書6.7】 ・図示 仕上げの工法： ※該当項の有無により適用する ・図示						
	⑥2 材 料	6. 軽量鉄骨天井下地 種類： ※標準仕様書表6.6.1による ・			参考指定工事/業者等リスト	項 目	業者名・連絡先	
	⑥3 形式及び寸法	屋外の野縁受け、吊りボルト、インサートの間隔： ・≒@900mm ・ 屋外の野縁の間隔： ※標準仕様書表6.6.2による ・						
	⑥4 工 法	あと施工アンカーの引抜き試験： ○行わない ・行う 試験法： ・標準仕様書6.6.4(ウ)による ・図示 ・ 屋外の引抜き試験の箇所： ・図示 ・屋内と同等程度 ・ 切断された天井下地の補強方法： ・図示 屋外の軒天井、ピロティータ井の補強： ・図示 ・ ○天井内配管類及びダクト等により、野縁受けを吊れない場合には、野縁受けの断面を大きくするか又は補強用チャンネル、アングル等を用いて十分補強を行う。 ○吊りボルトは配管類及びダクト等とは絶縁して取り付ける。						
					施工完成品リスト	項 目	摘 要	備 考



至 久里浜

至 野比駅

工事場所：横須賀市野比5丁目5番5号

案内図

【工事概要】

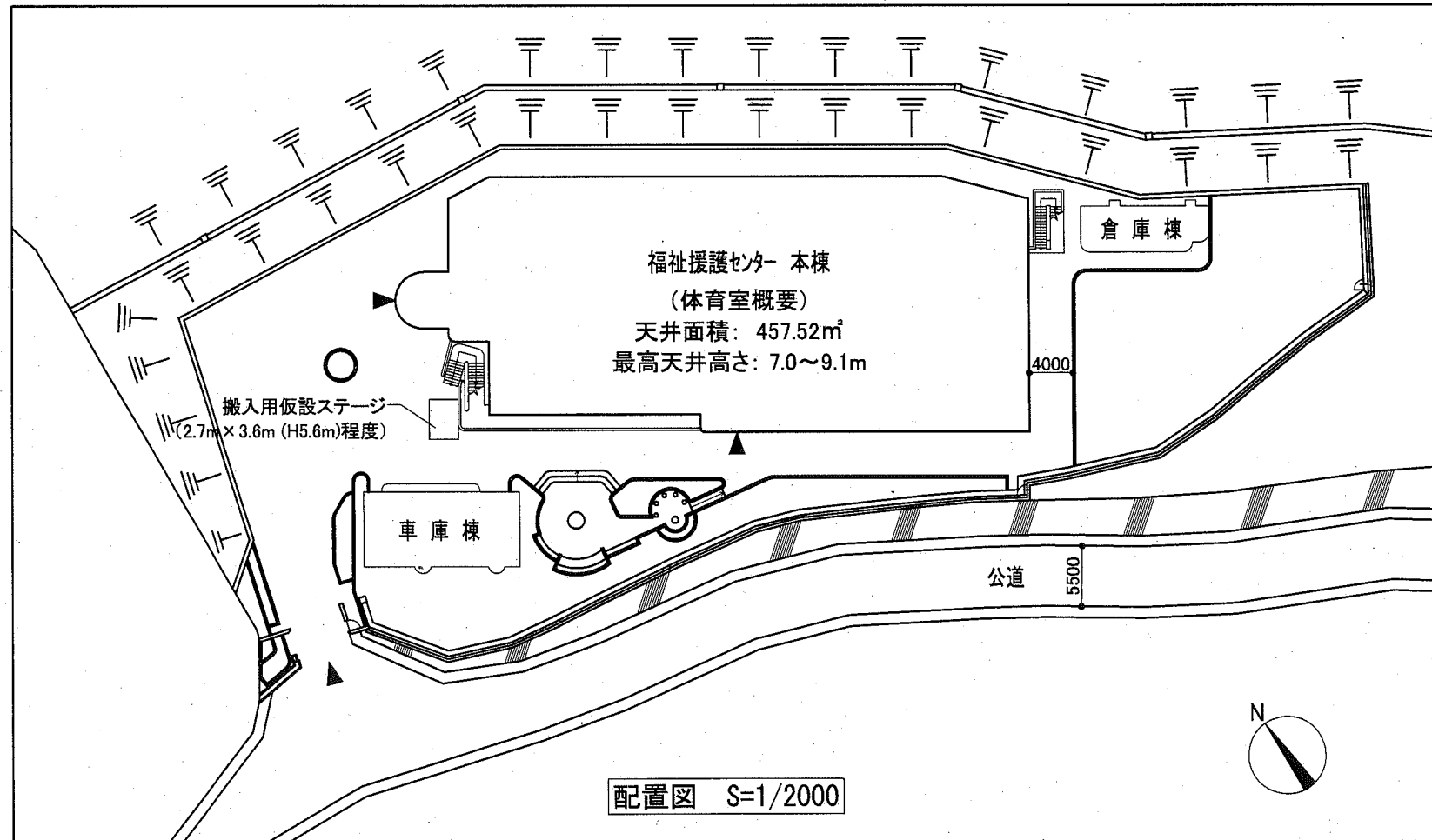
体育室	1. 体育室天井改修(既存石膏ボード9t+ロックウール化粧吸音板12t、一部アルミ照明ルーバー(下地共)撤去後、新規軽量天井張(下地共))
	2. 屋上防水改修(シート防水新設、一部塗膜防水)
	3. 屋上フェンス改修(既存フェンス撤去および新設)

【工事区分】

項目(天井工事)	区分	項目(屋上工事)	区分
照明器具類取付金物	電気	電気配管、プルボックス吊上げ	電気
天井点検口	建築		
上記墨だし	建築、電気		

		改修前	改修後
体育室	天井	石膏ボード9t捨張りの上、ロックウール化粧吸音板12t張り EP 一部：アルミ照明ルーバー	既存仕上材撤去後、軽量天井(不燃認定品)張り
	下地	野縁受：60*30*10*2.3@750、野縁：25型@303 吊ボルト：@900	既存下地材(吊ボルト共)撤去後、LGS新設
備考			

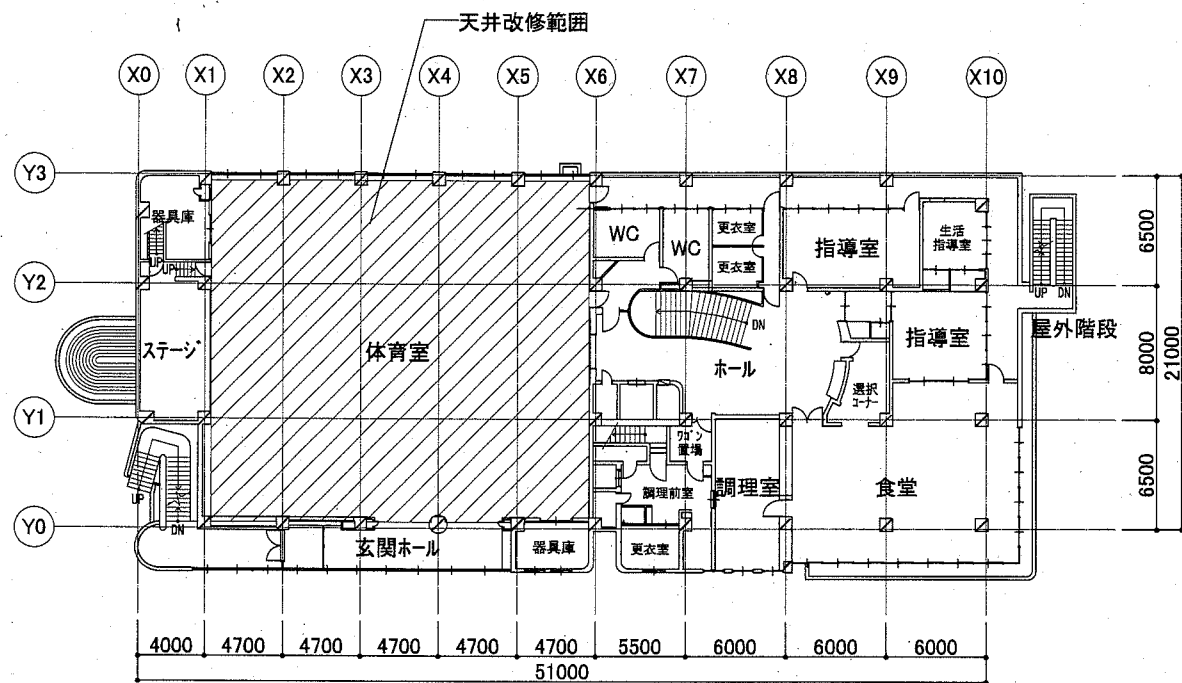
		改修前	改修後
屋上	改修前	軽量コンクリート直押え70t(ワイヤーメッシュ100*100*3.2) 押出発砲ポリスチレン アスファルト防水 コンクリート直押え	既存軽量コンクリートの上、 塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート防水(2.0t、接着工法S-F2)新設 一部ウレタン塗膜防水(フッ素仕上、密着工法X-2)新設 下地処理：水洗い工法(10MPa程度以上) 下地調整塗材：ポリマーセメントペースト(全面) 伸縮目地：(20*10@3000程度)撤去後、ホリウレタン系シーリング材充填 ひび割れ部改修(10m)：Uカットの上、ホリウレタン系シーリング材充填(2mm以上のひび割れ) ステンレス脱気筒 5か所取付(取付位置は監督員との協議による) 既存ルーフドレン撤去後、改修用ルーフドレン取付
	改修後		



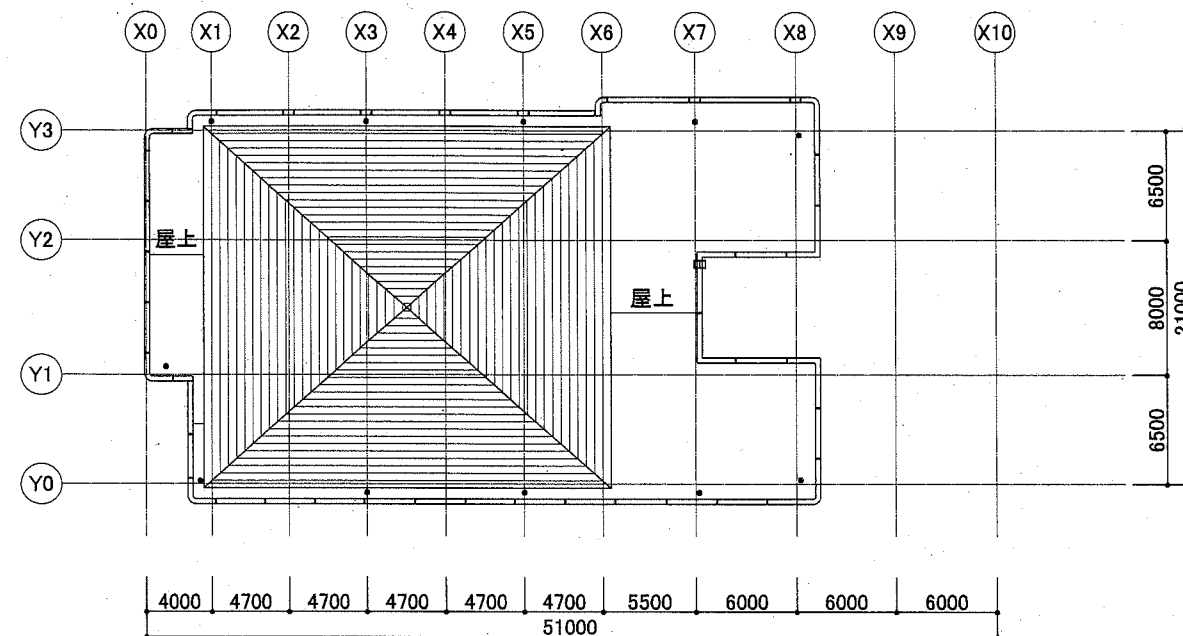
※工事車両の駐車場及び資材、機材置場は、監督員との協議とする

配置図 S=1/2000

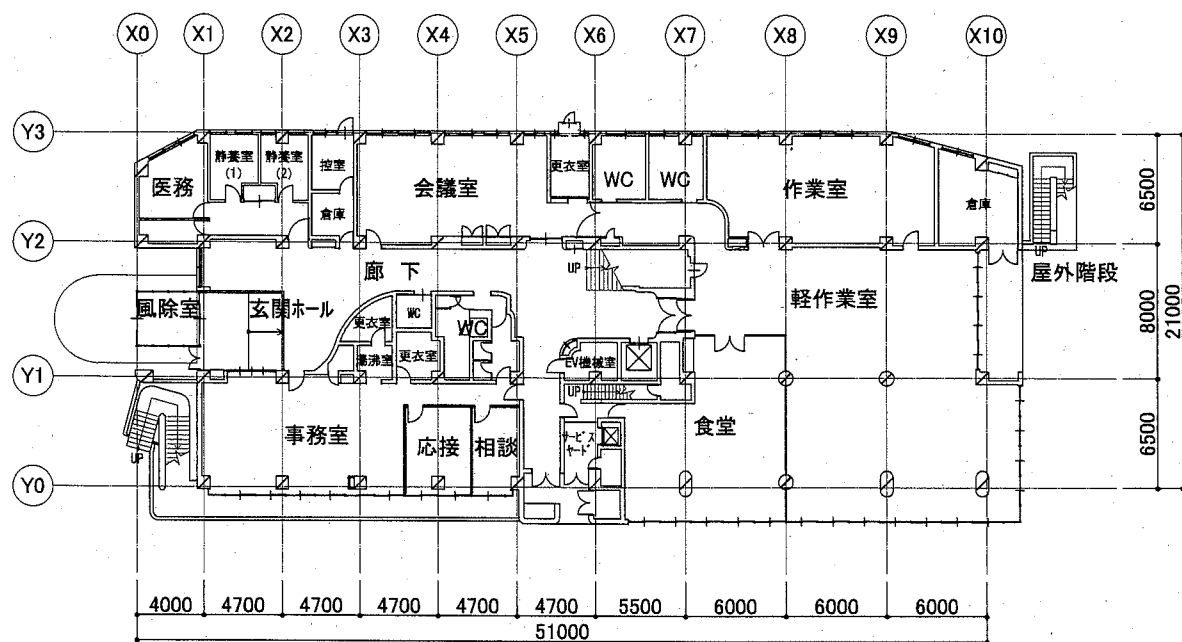
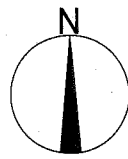
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長	横須賀市 都市部 公共建築課	
図面名称	工事概要、案内図、配置図・参考仮設計画図 工事区分、改修仕上表	図番	A-03	縮尺	No Scale	作図 令和2年10月 日



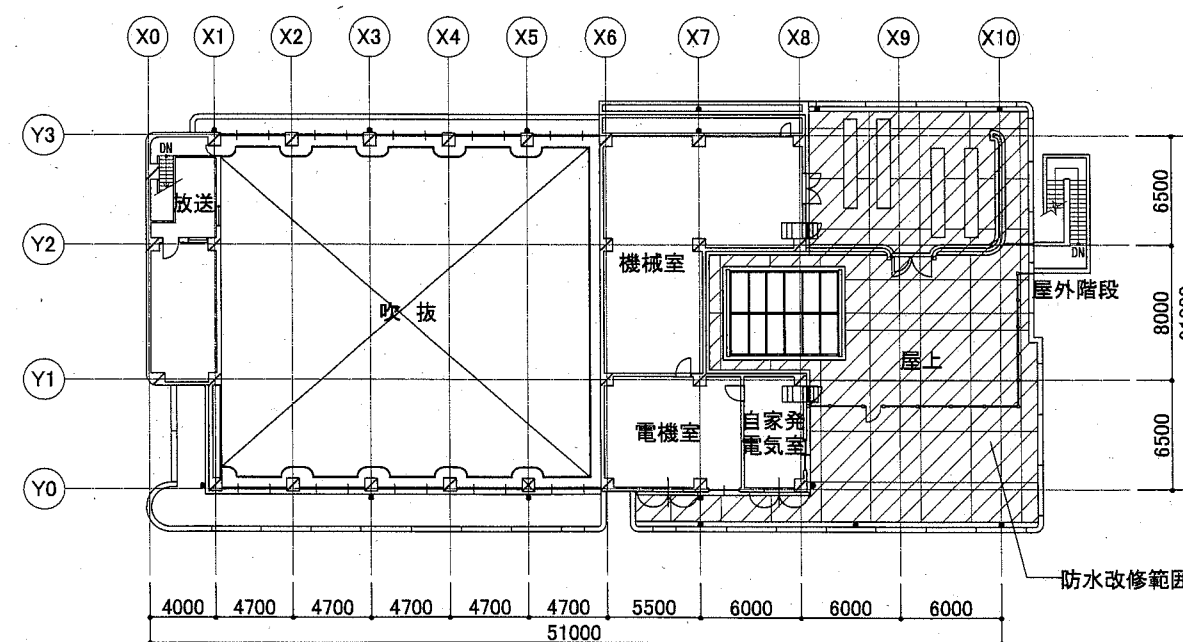
2階平面図 S=1/300



R階平面図 S=1/300

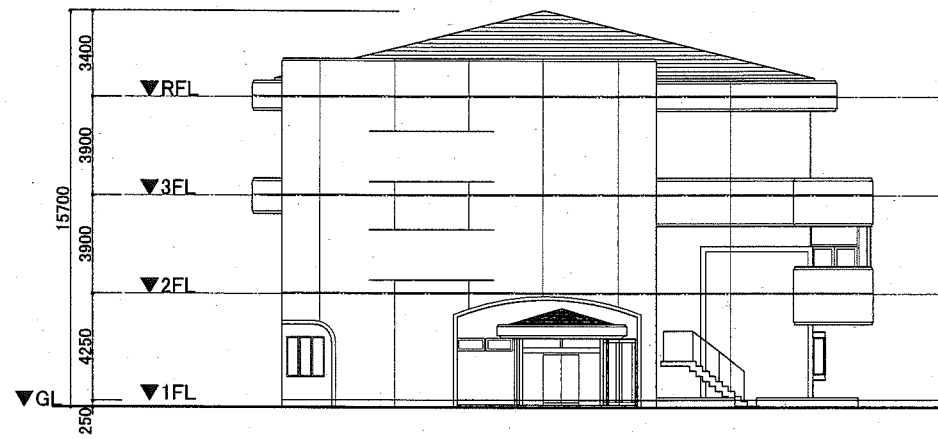


1階平面図 S=1/300



3階平面図 S=1/300

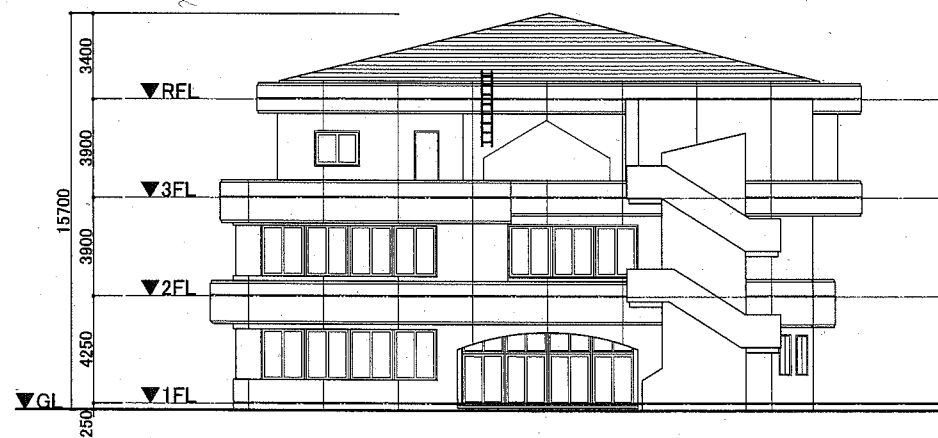
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事			設計者資格 氏名	課長		横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	平面図	図番	A-04	縮尺	A2:1/300	作図	



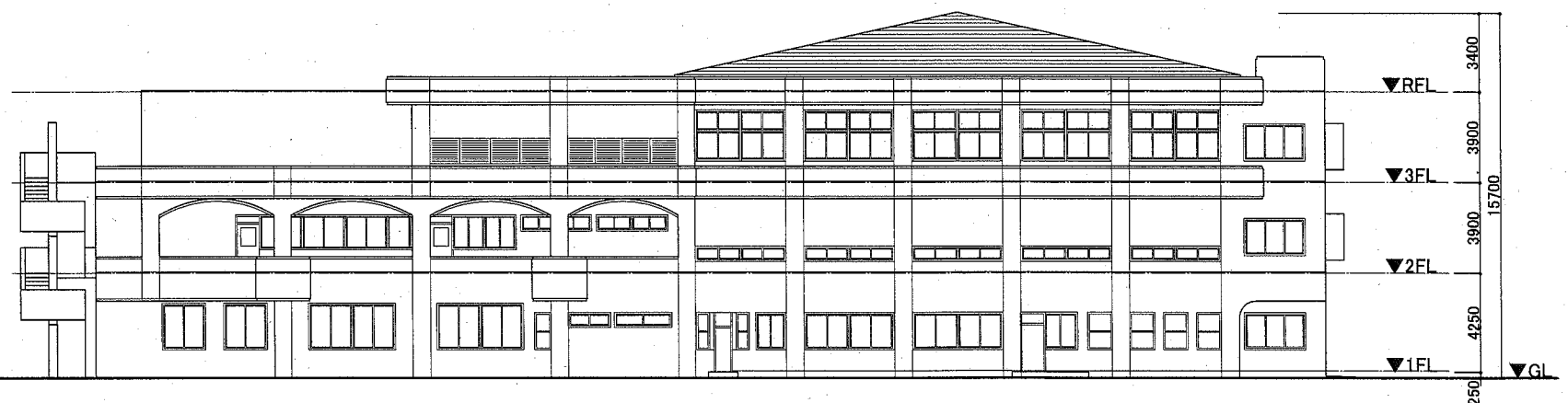
東側立面図 1/200



西側立面図 1/200

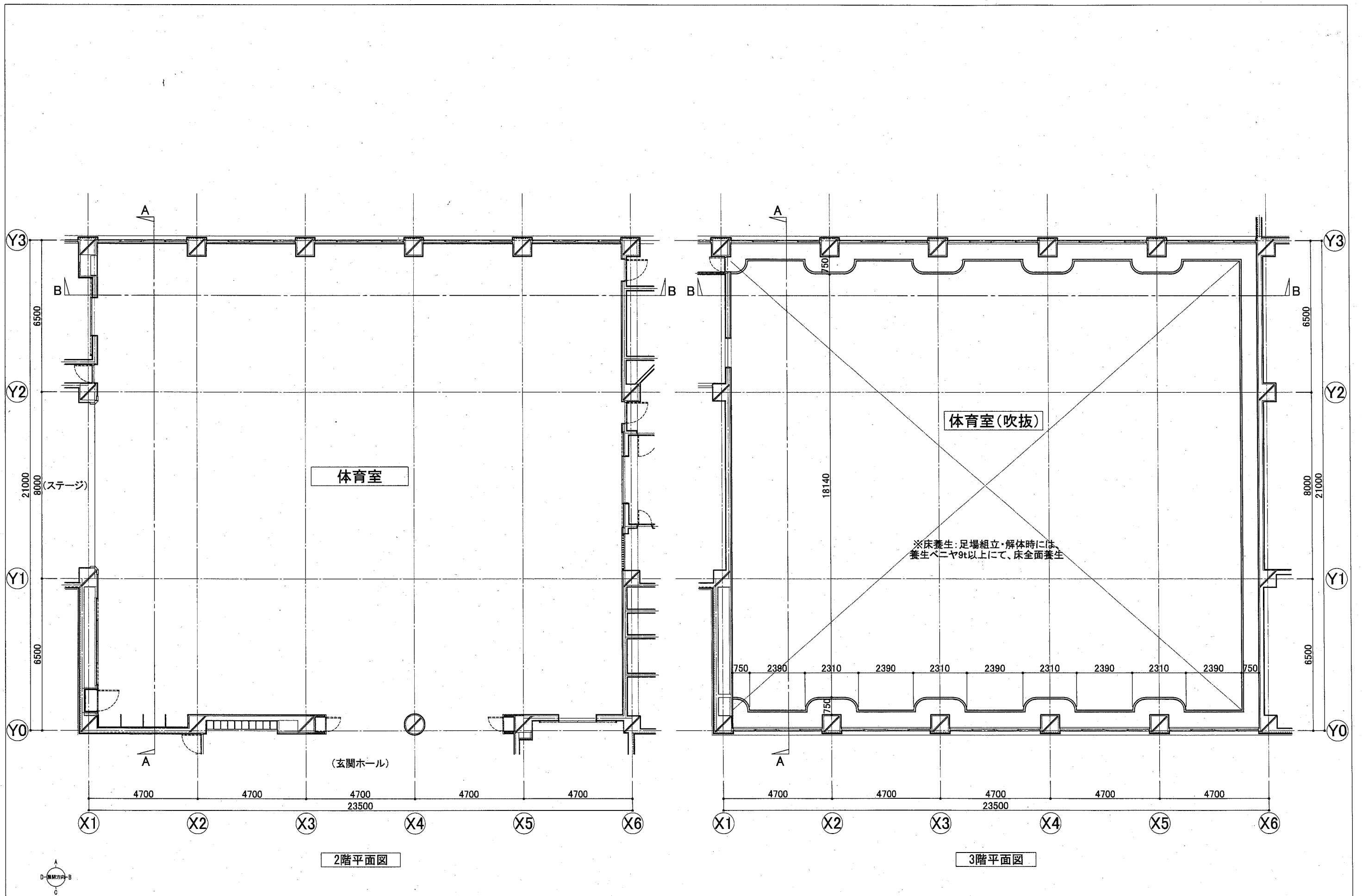


南側立面図 1/200



北側立面図 1/200

工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長		横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	立面図	図番 A-05	縮尺 A2:1/200	作図 令和2年10月 日		

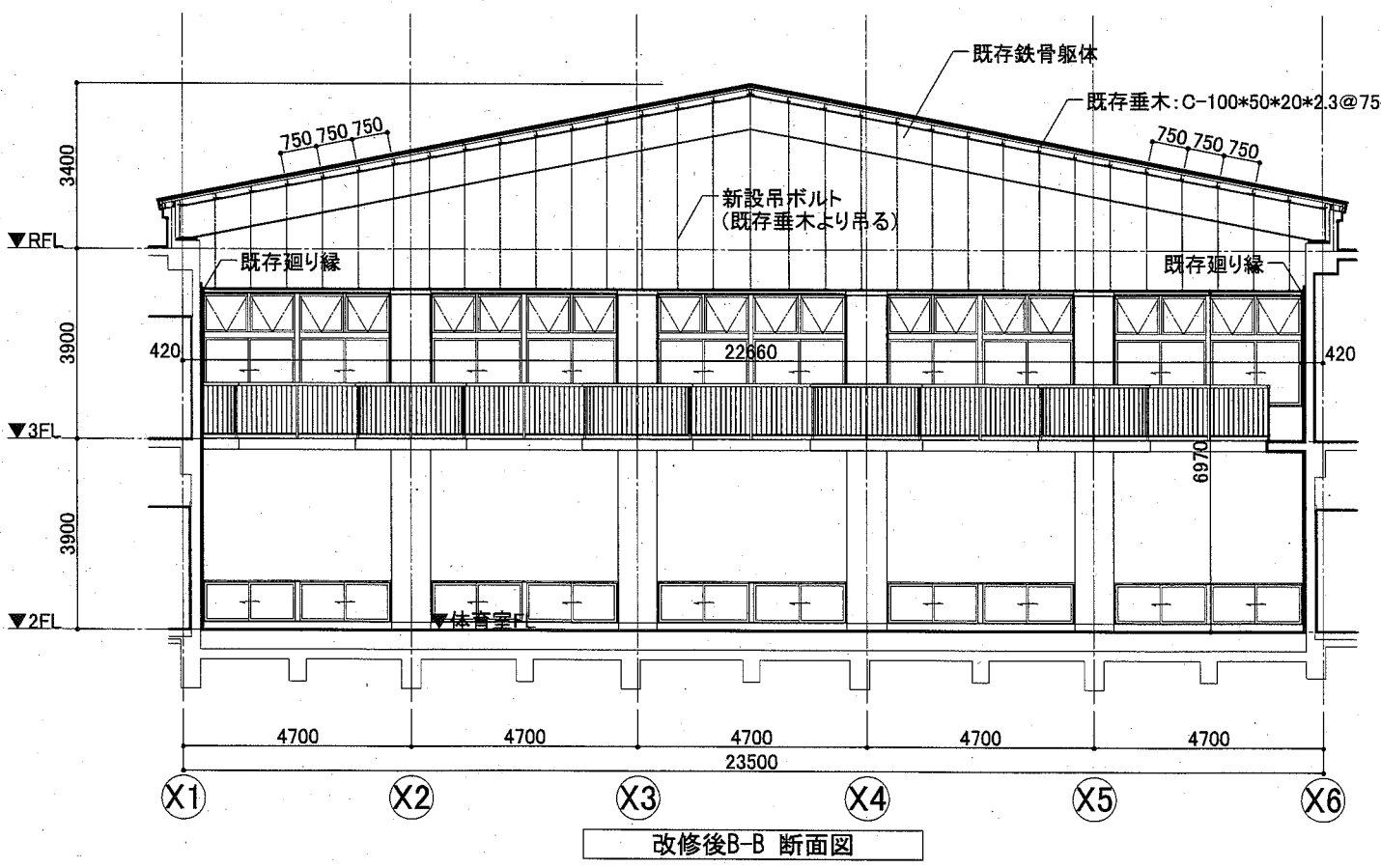
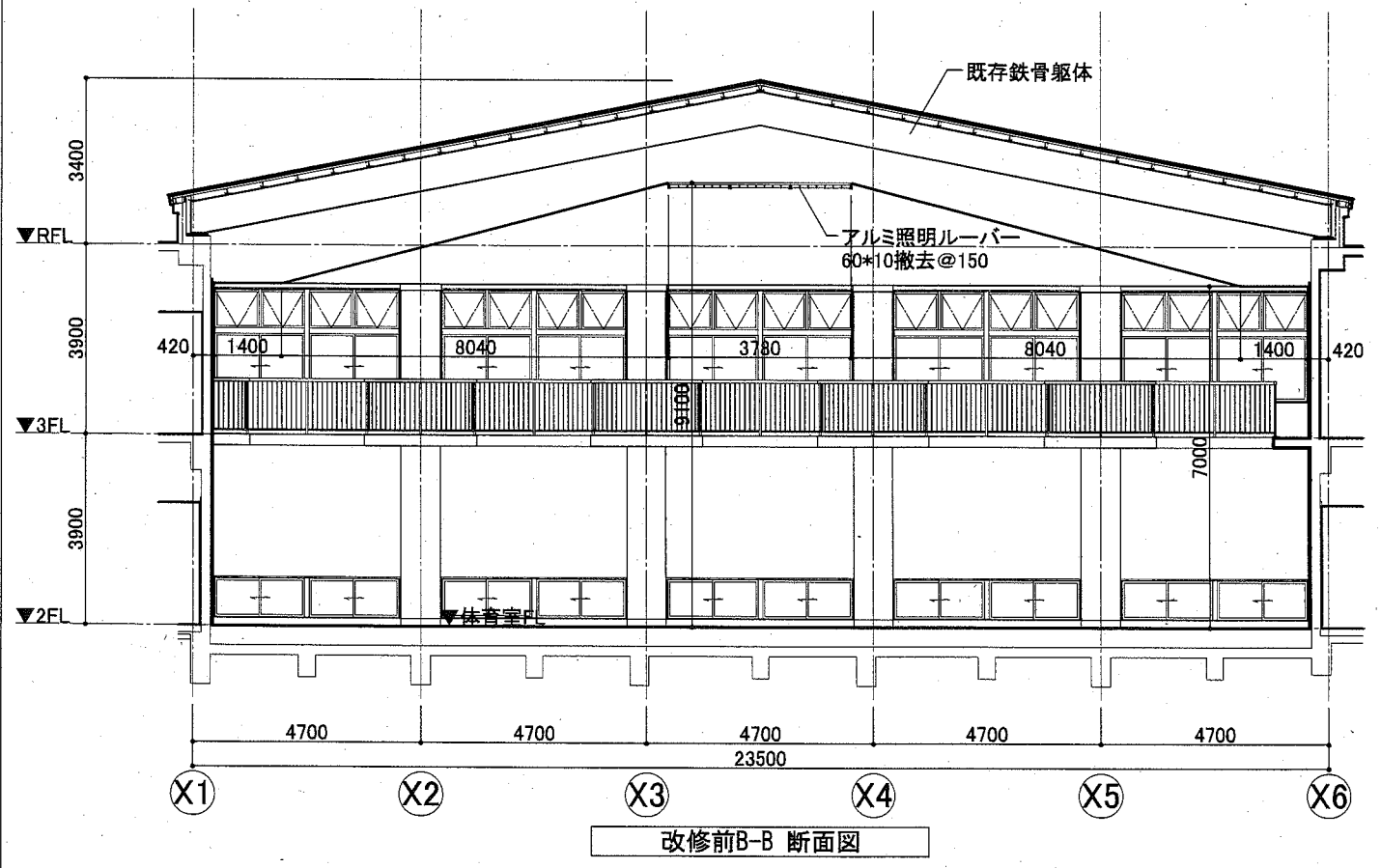
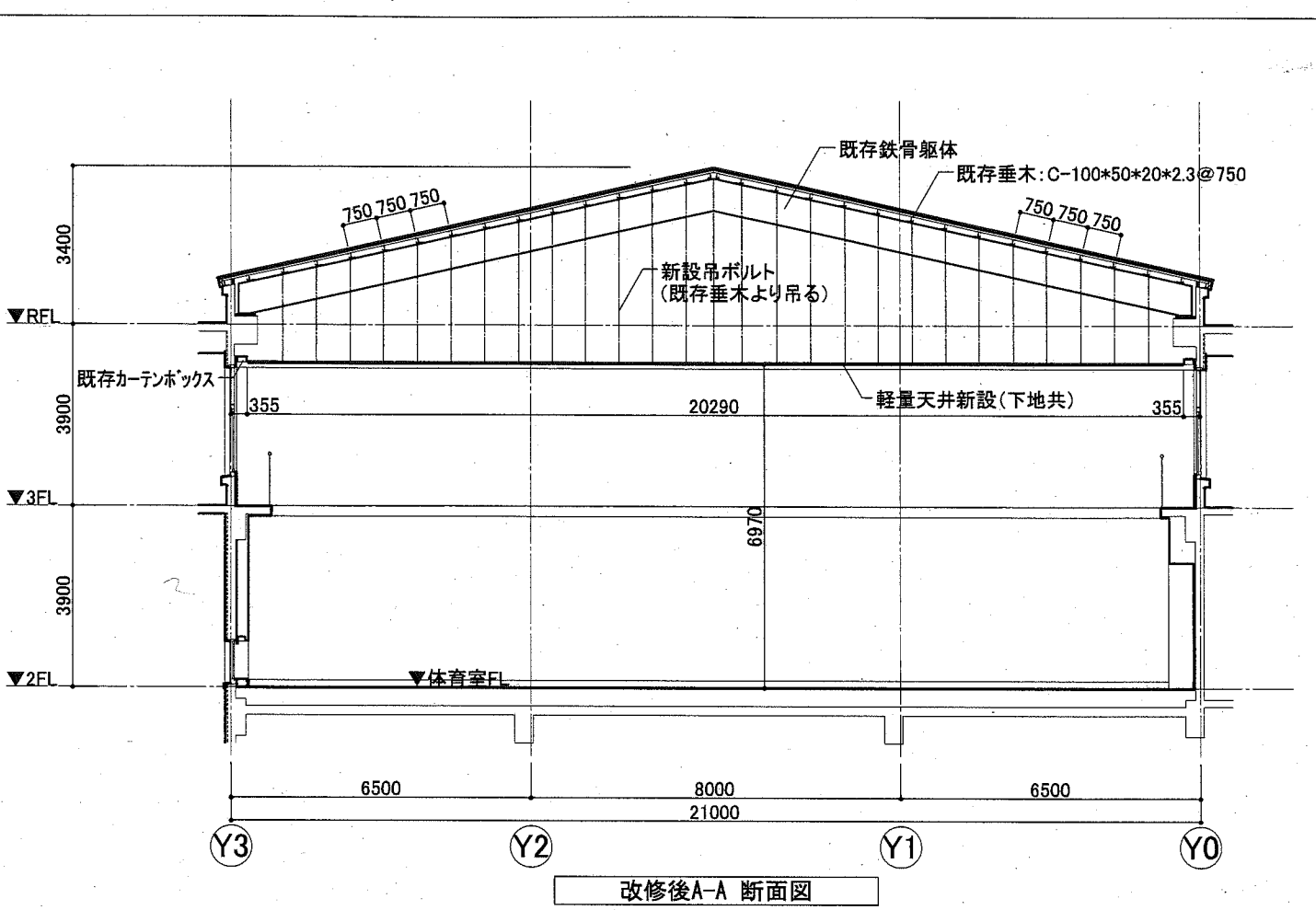
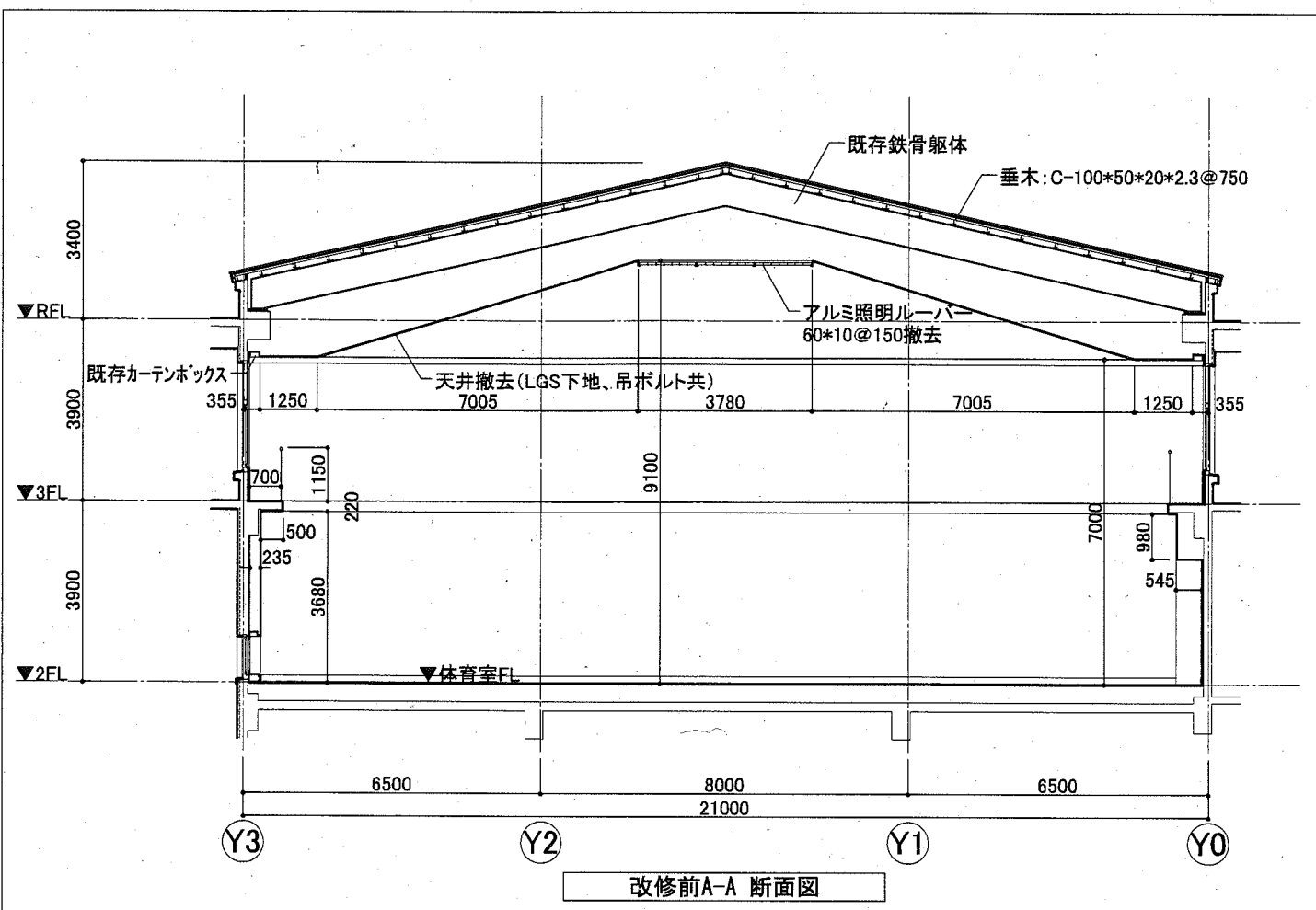


2階平面図

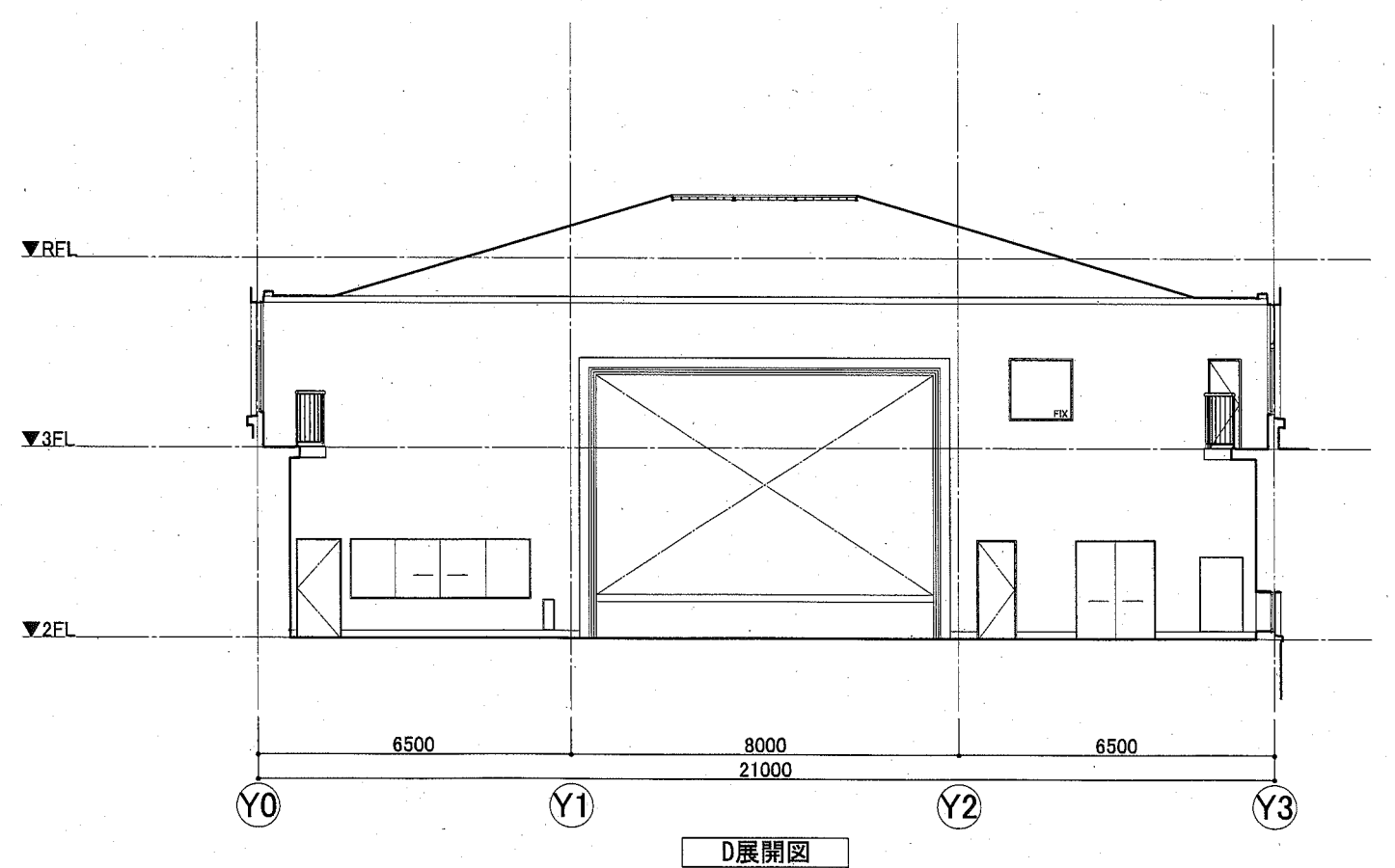
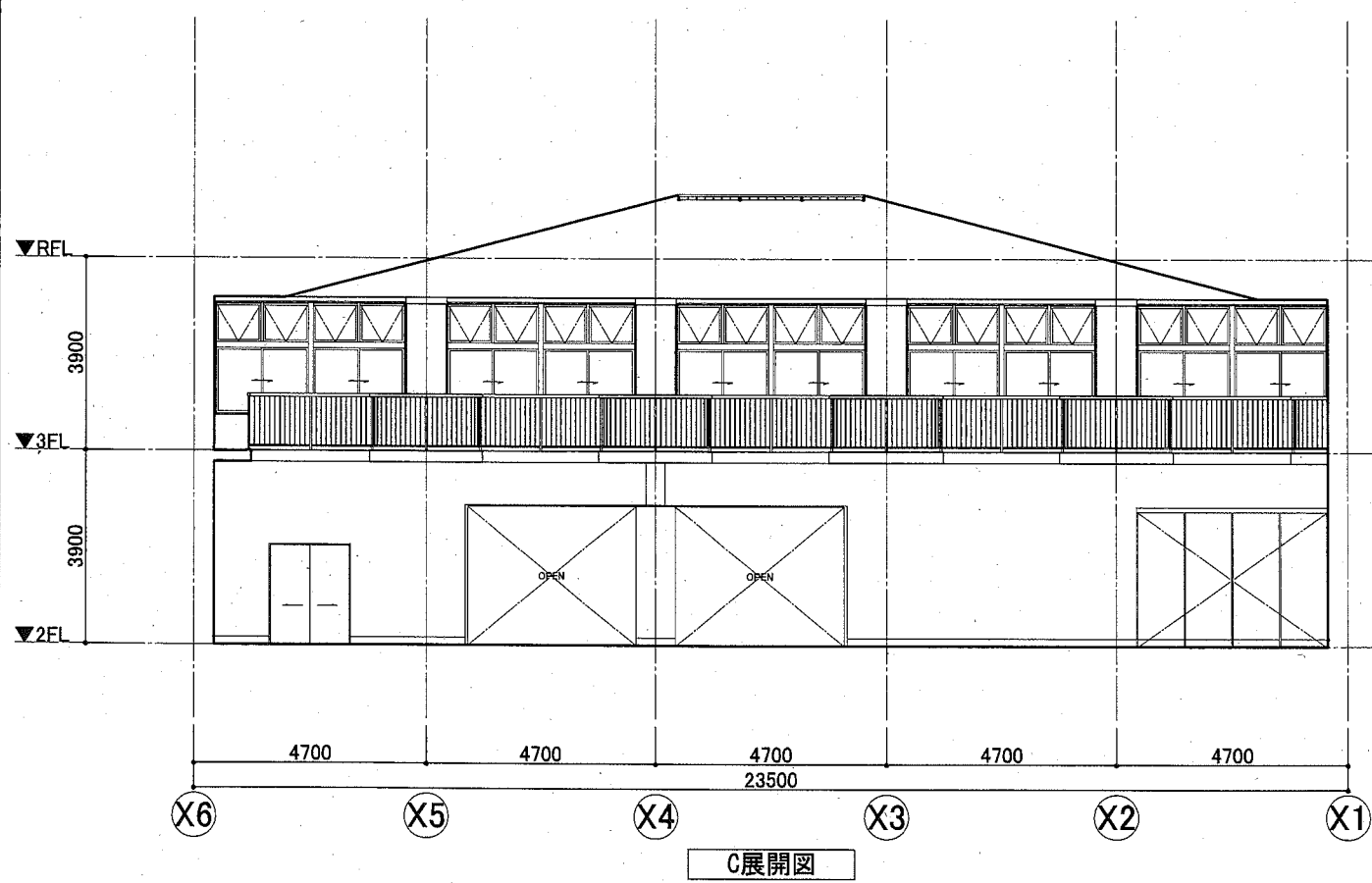
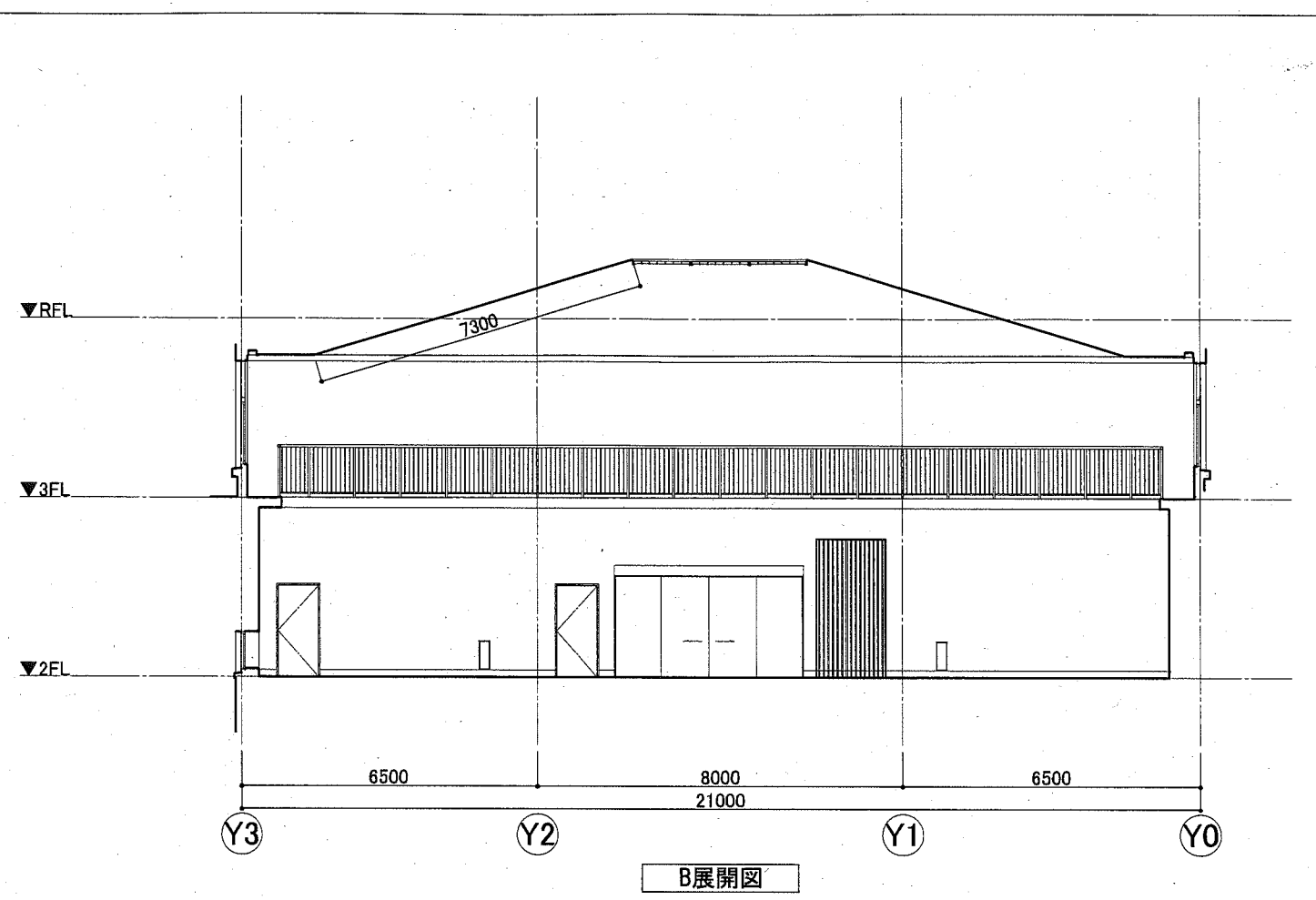
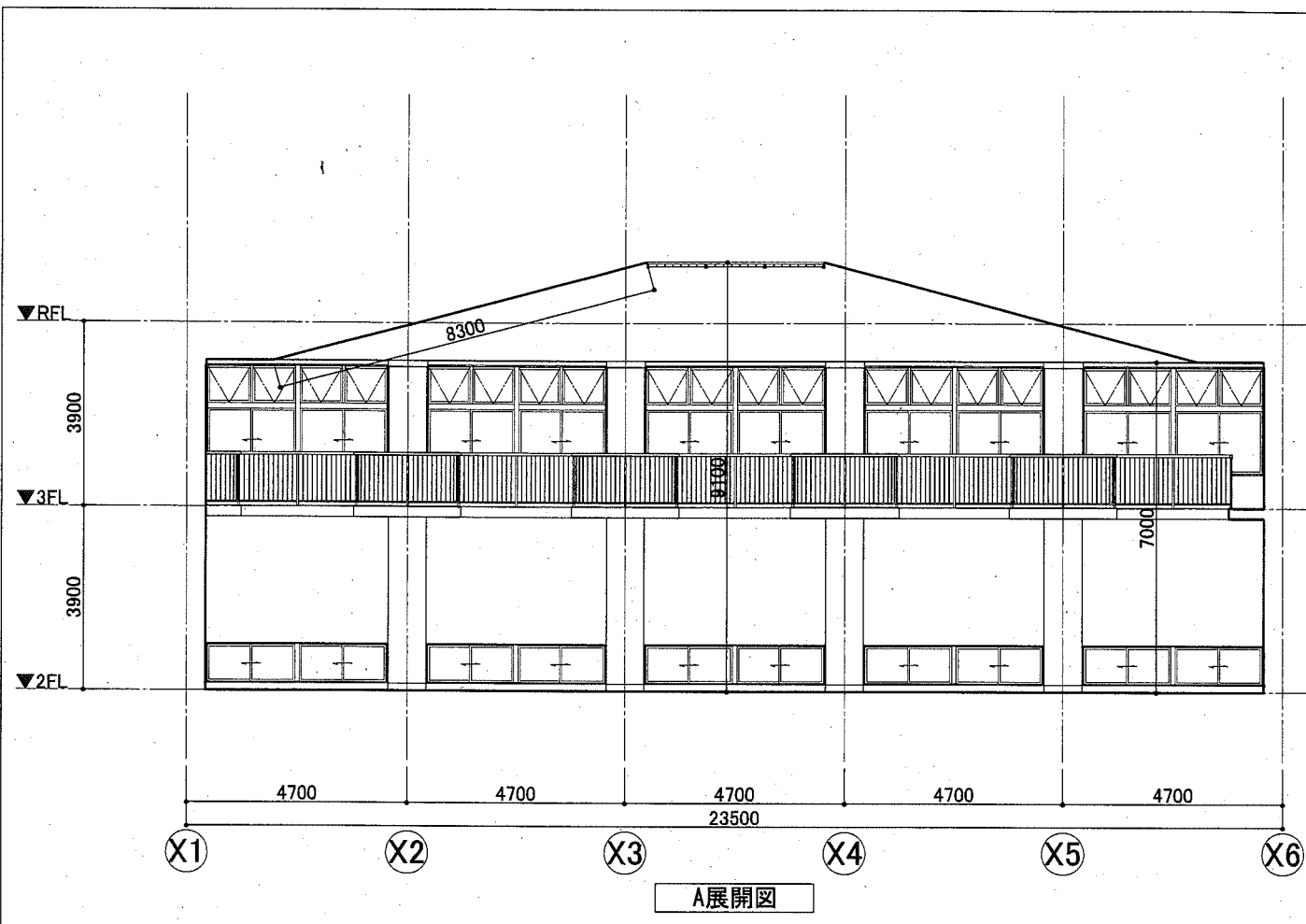
3階平面図



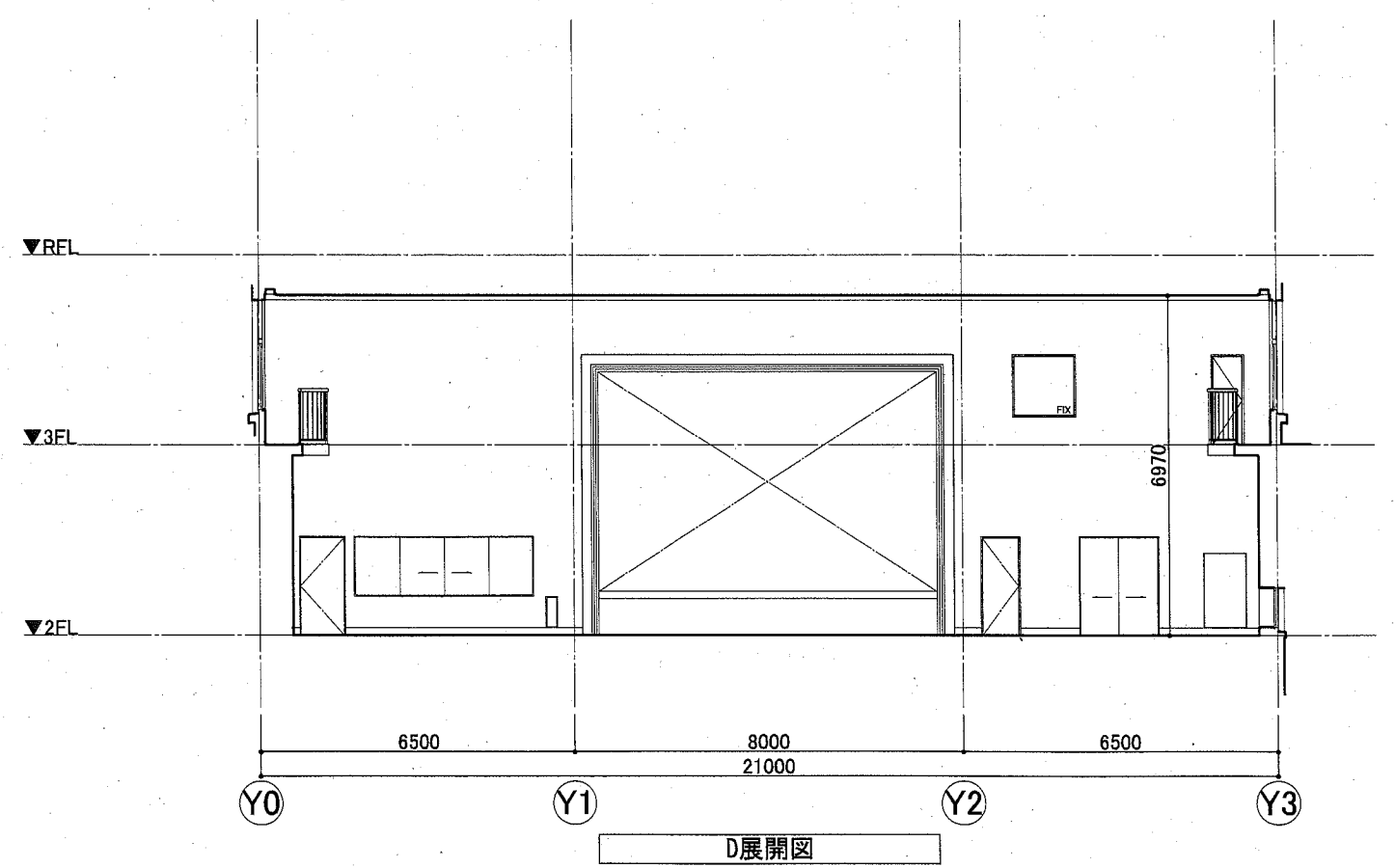
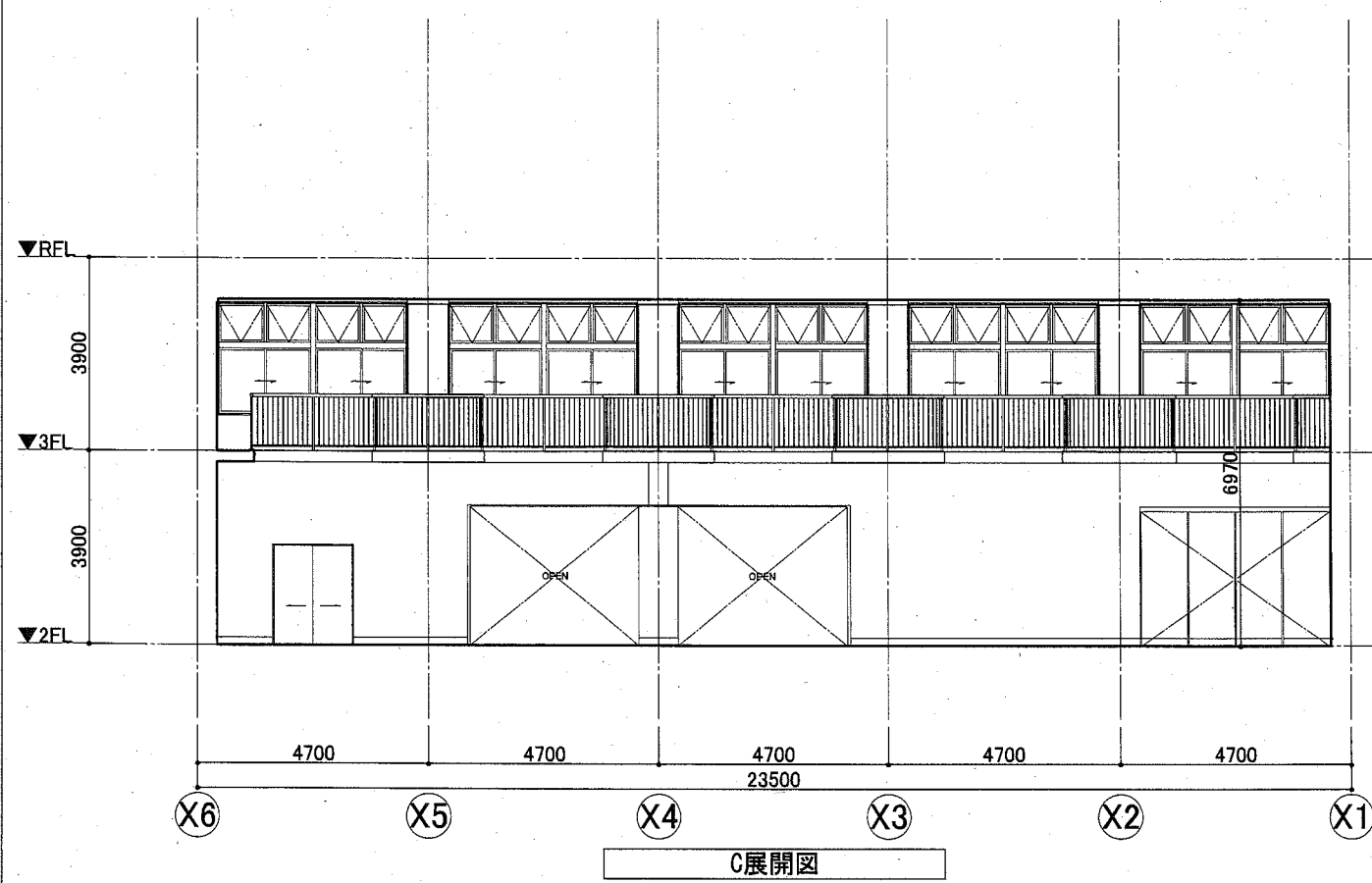
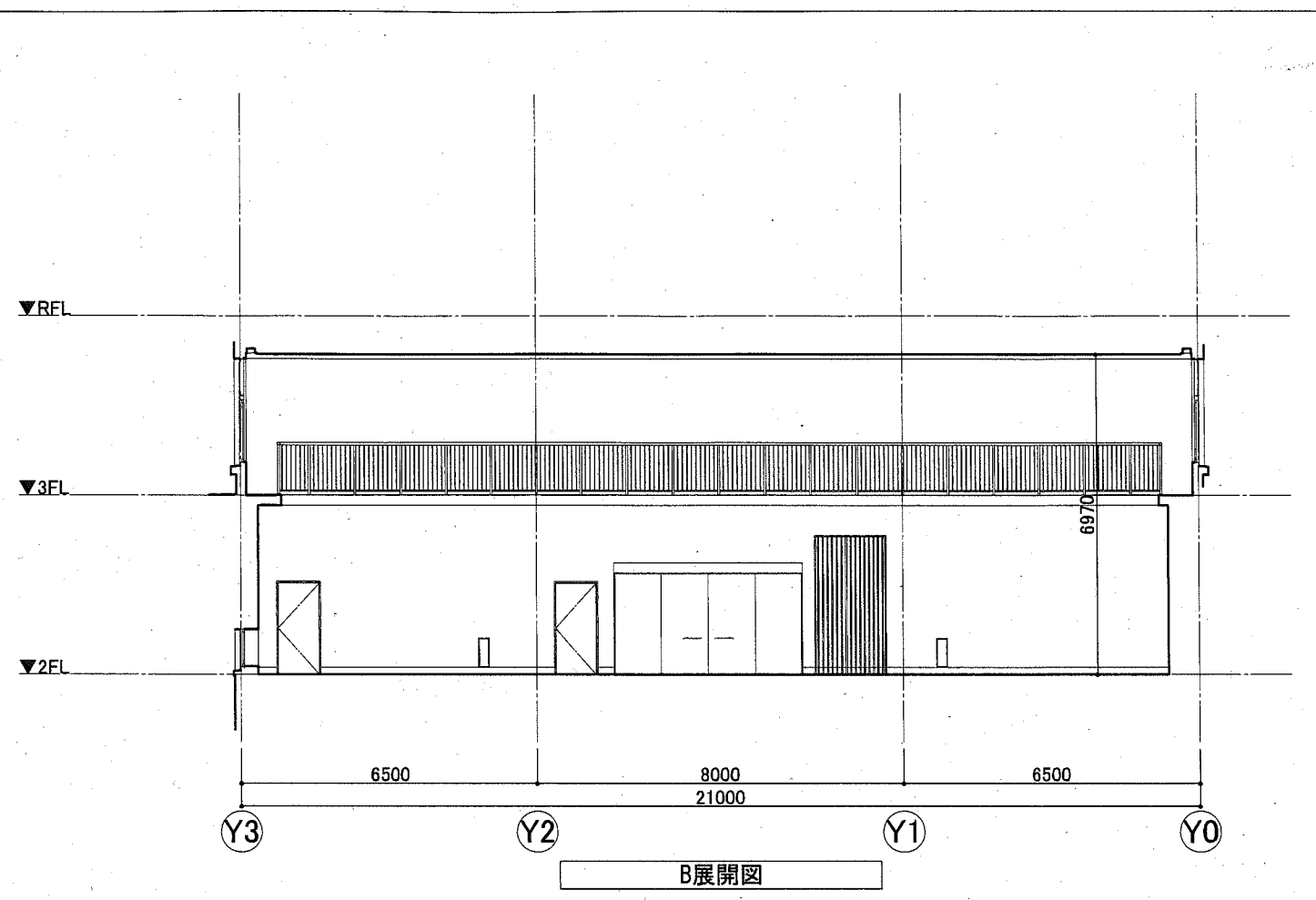
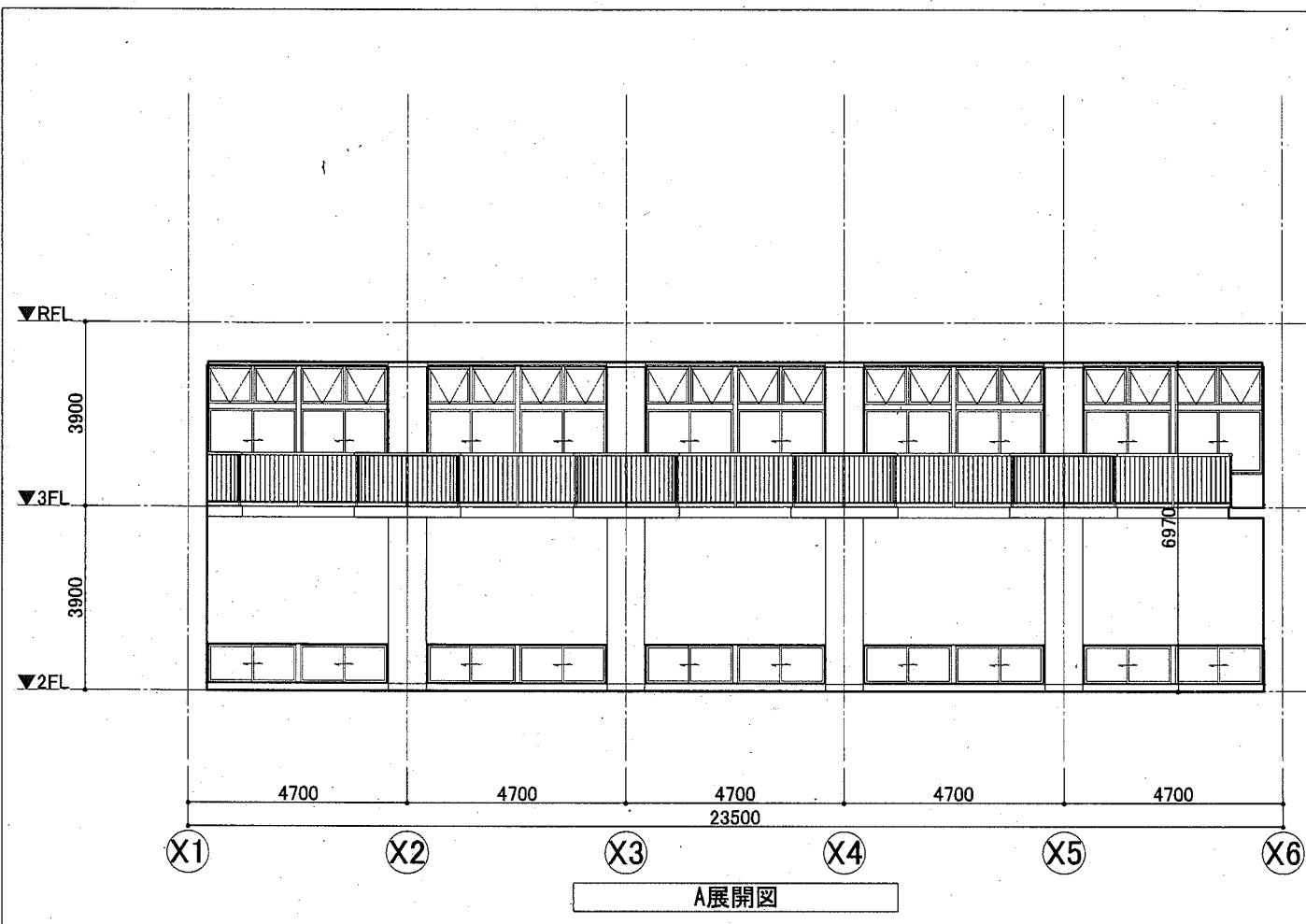
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長		横須賀市 都市部 公共建築課	
図面名称	体育室平面図	図番	A-06	縮尺	A2:1/100		作図



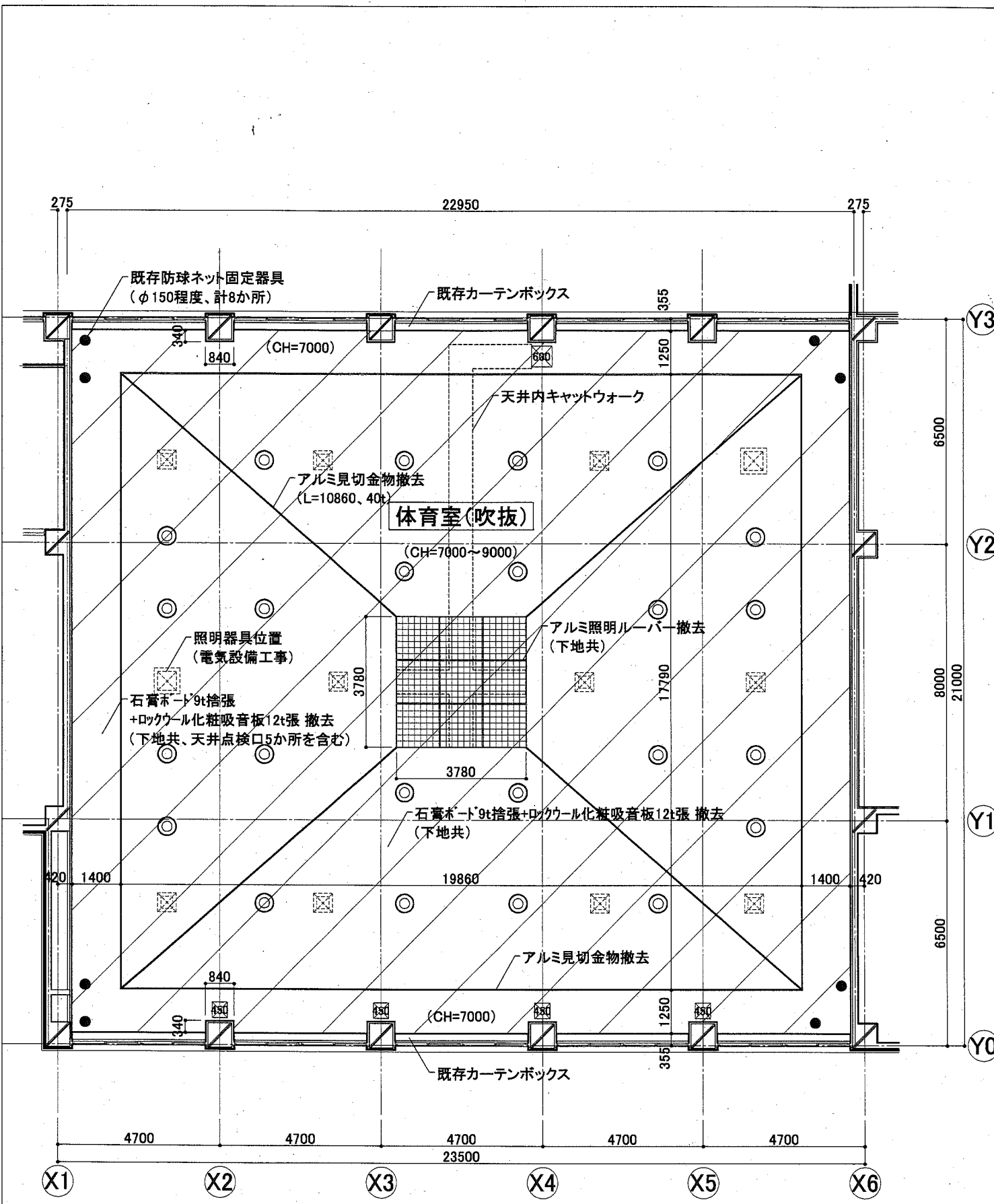
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格氏名	課長	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	断面図 (改修前・改修後)	図番	A-07	縮尺	
			作図	令和2年10月 日	



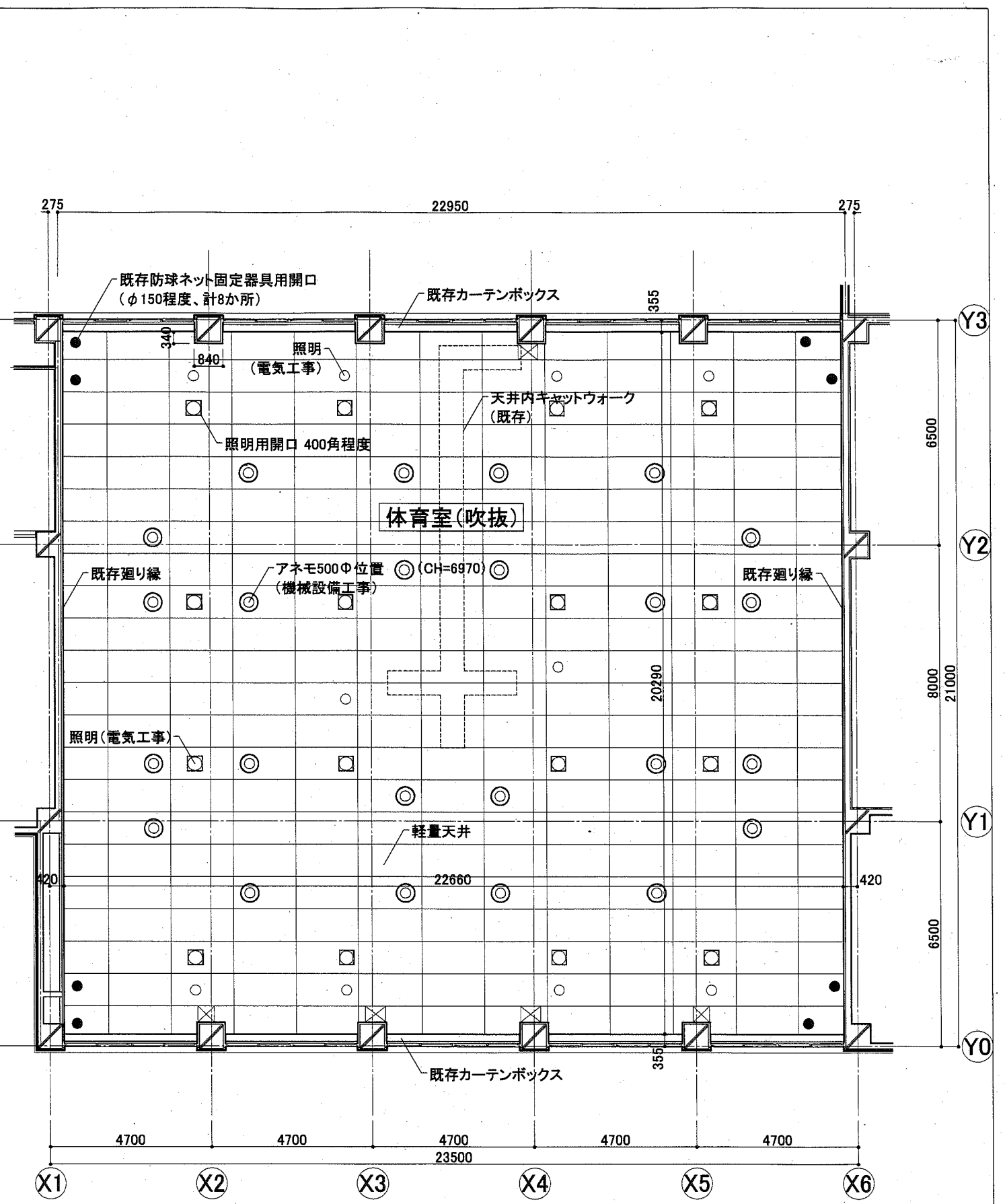
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	展開図 (改修前)	図番	A-08	縮尺	
				作図	令和2年10月 日



工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	展開図 (改修後)	図番	A-09	縮尺	
			作図	令和2年10月 日	



改修前天井伏図



改修後天井伏図

ハッチ部分は、天井撤去範囲を示す。(天井下地は吊ボルトを含み撤去) ☒印は、既存天井点検口(撤去)

☒印は、新規天井点検用ボード

工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格氏名	課長	
図面名称	天井伏図(改修前・改修後)	図番	A-10	縮尺	A2:1/100
				作図	令和2年10月 日

横須賀市
都市部 公共建築課

工事内容

1.天井

天井仕上:グラスウールボード(不織布)張り 25t 平型(天井鋼製部材、吊材共)

・天井点検用補強:500角程度(5か所)

※設置位置については監督員と協議の上決定する事

・照明器具用穴あけ加工:グラスウールボード穴あけ400角程度(16か所)、Φ100程度(10か所)

※設置位置については監督員と協議の上決定する事

・空調吹出口穴あけ加工:グラスウールボード穴あけΦ500程度(24か所)

※設置位置については監督員と協議の上決定する事

凡例

———	垂木(既存利用)
○	吊ボルト(新設)

-----	野縁(CS-19):0.304kg/m	20.29m*29本 0.74m*32本(開口補強)	612.09m	186.08kg
-▲-	ジョイント:0.0208kg/個	4個*29本	116個	2.42kg
×	野縁固定Lピース:0.007kg/個	2個*29本	58個	0.41kg

※個数は参考値

———	アルミハット型バー:0.301kg/m	22.64m*21本	475.44m	143.11kg
-▲-	ジョイント:0.0145kg/個	8個*10本 7個*11本	157個	2.28kg

※個数は参考値

———	アルミT型バー:0.097kg/m	20.29m*12本 0.47m*10本	248.18m	24.08kg
□	Tバー接続金具S:0.0192kg/個	21個*12本+10個	262個	5.04kg

※個数は参考値

□	グラスウールボード(1820*910*25t、32K):1.082kg/m ² ガラスクロス張(厚手額貼り)		457.26m ²	494.76kg
○	垂れ防止ディスクΦ80:0.012kg/個	13*22	286個	3.44kg

※個数は参考値

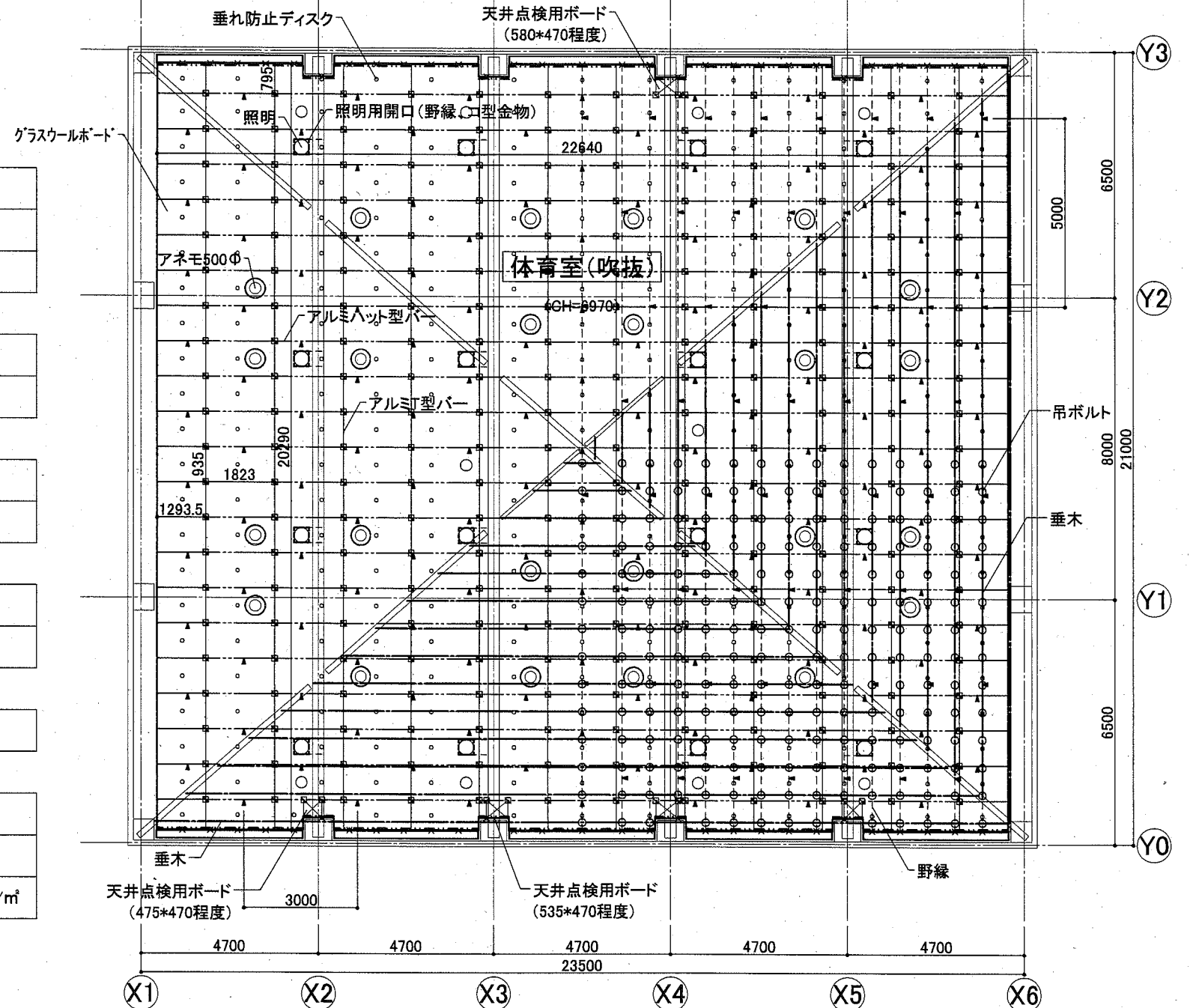
———	アルミZ型バー:0.209kg/m	22.64m*2本	45.28m	9.47kg
-----	-------------------	-----------	--------	--------

□	アルミコ型バー:0.309kg/m	0.4m*4本*16か所 (照明開口補強用)	25.6m	7.91kg
			総重量	879.00kg

天井面積(457.26m ²)	m ² 当たり荷重	1.93kg/m ²
-----------------------------	----------------------	-----------------------

壁面固定部材

アルミハット型バー固定用(野縁直行方向) L-20*40*1.2t アルミ製(部分詳細図参照)	20.29m*2本	40.58m
野縁固定用(野縁平行方向) L-30*30*1.2t 鋼板製(部分詳細図参照)	22.64m*2本	45.28m



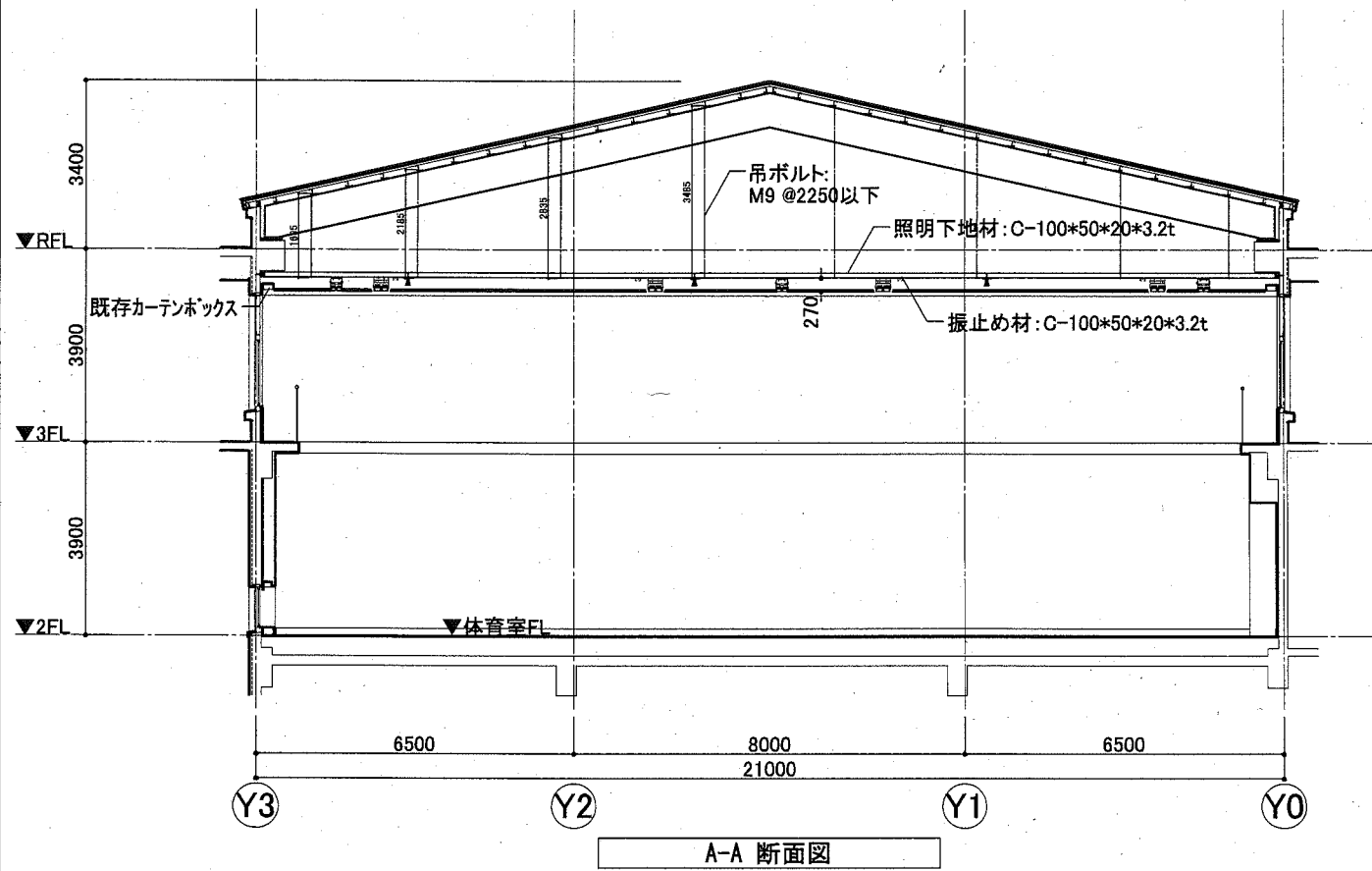
天井下地図

☒印は、天井点検用ボード

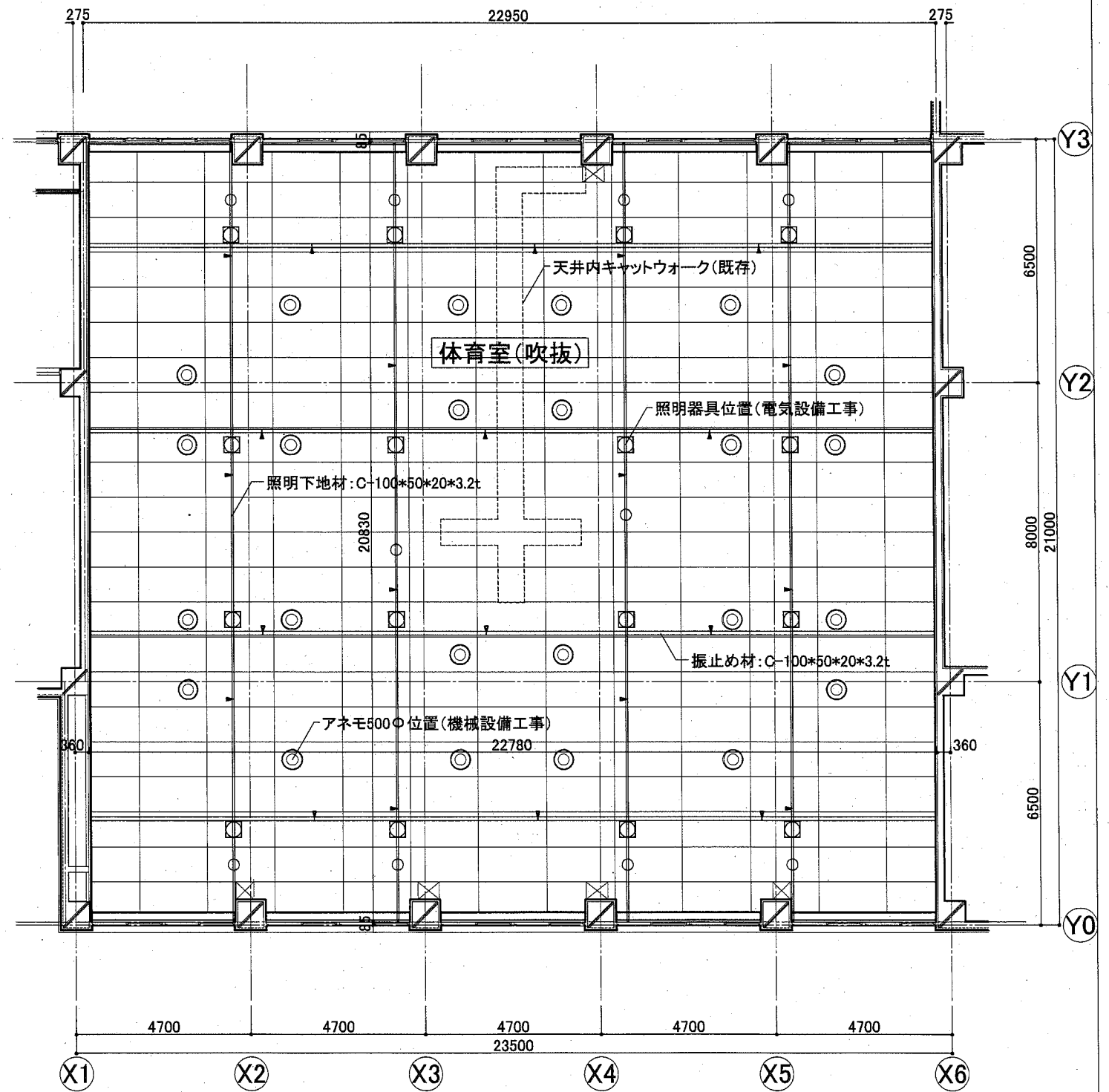
※天井の割り付けは、既存野縁位置を確認の上、再検討する事。

工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格氏名	課長	
図面名称	天井下地伏図	図番	A-11	縮尺	A2:1/100
			作図	令和2年10月	日
					横須賀市 都市部 公共建築課

C型鋼ジョイン



A-A 断面図



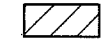

下地伏図

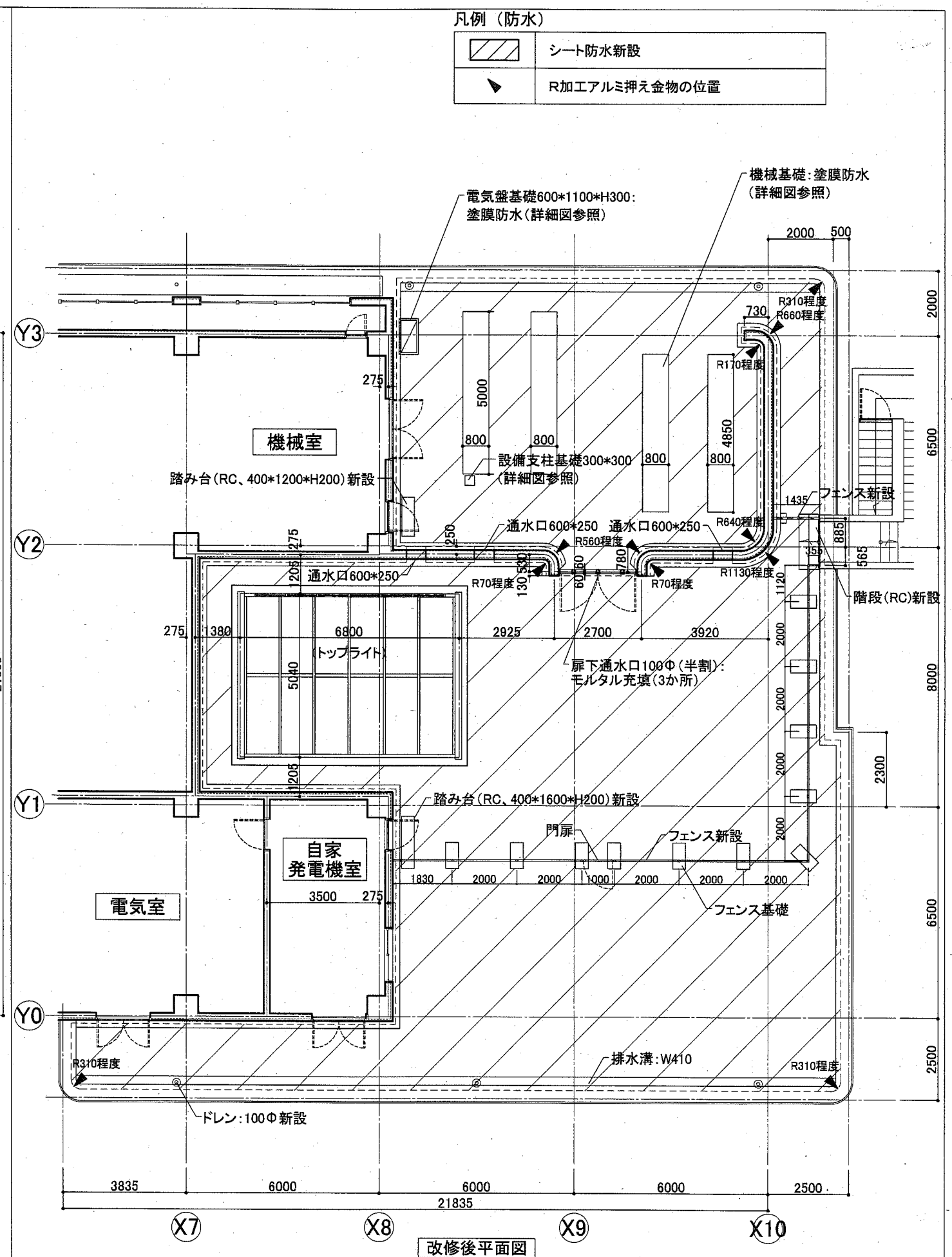
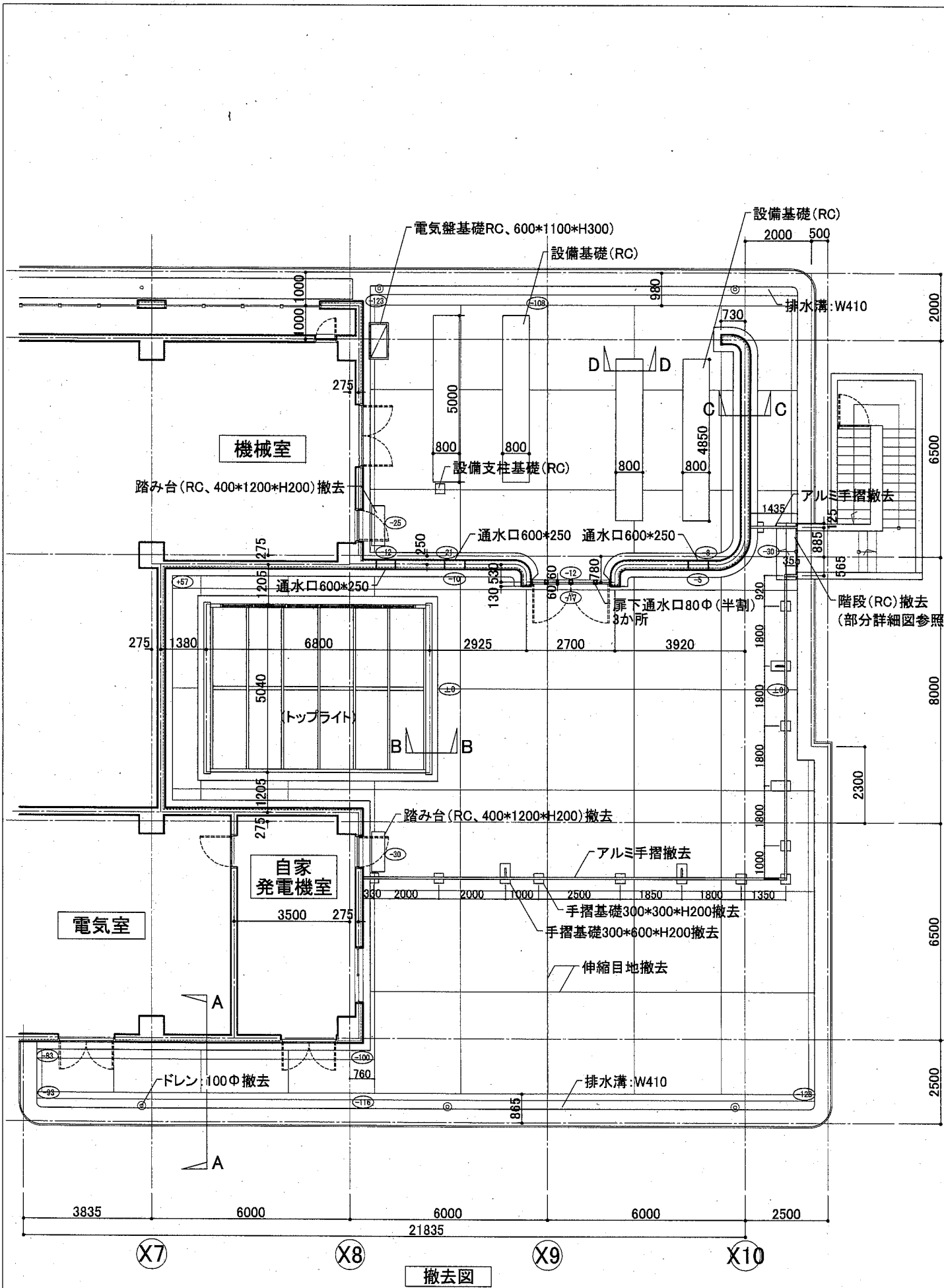
※吊ボルトは、JIS A 5617:2010に準ずる


振止め材 詳細図	照明下地・振れ止め材ジョイント部分 詳細図	照明下地・振れ止め材端部 詳細図

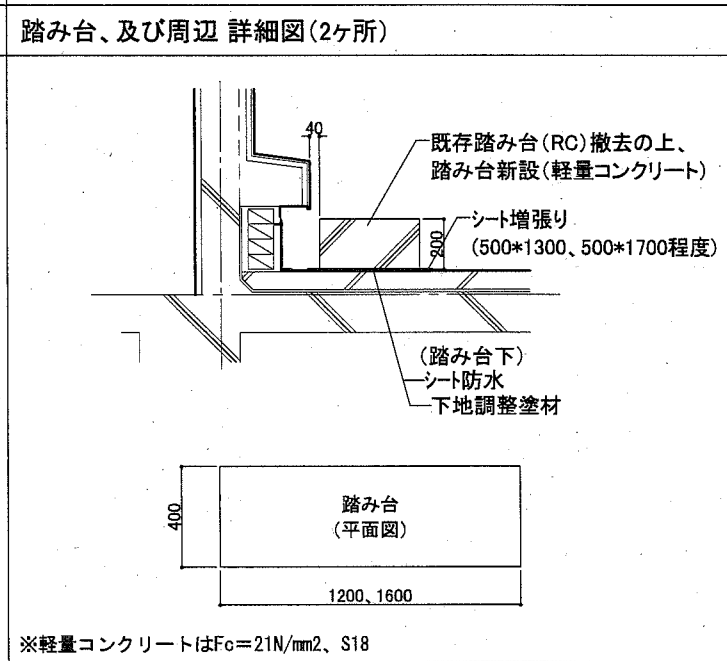
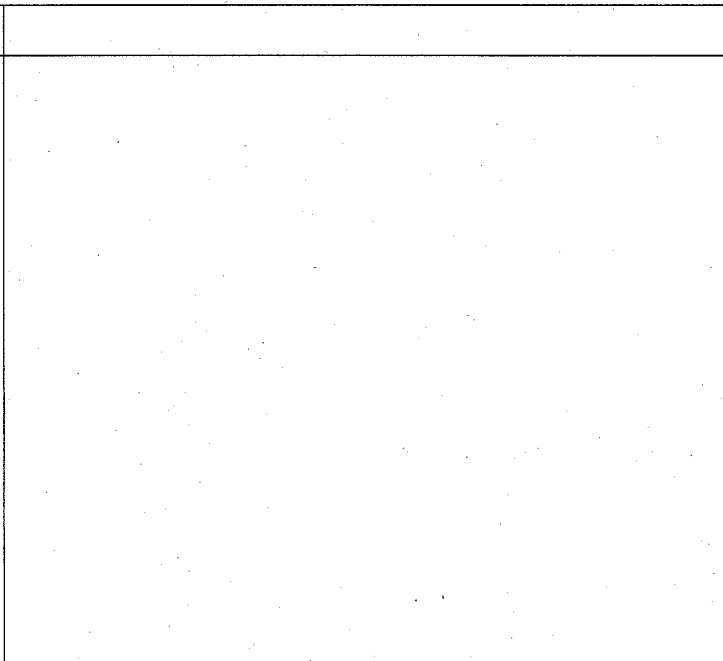
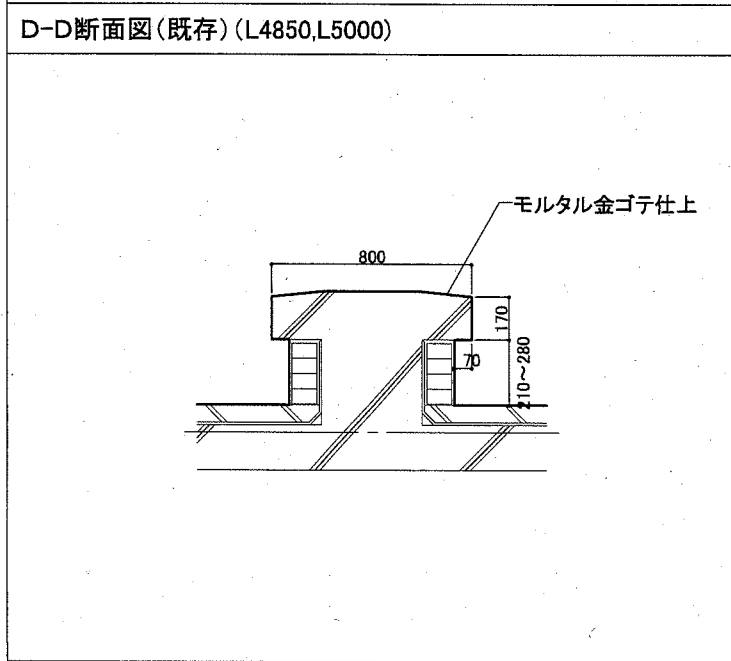
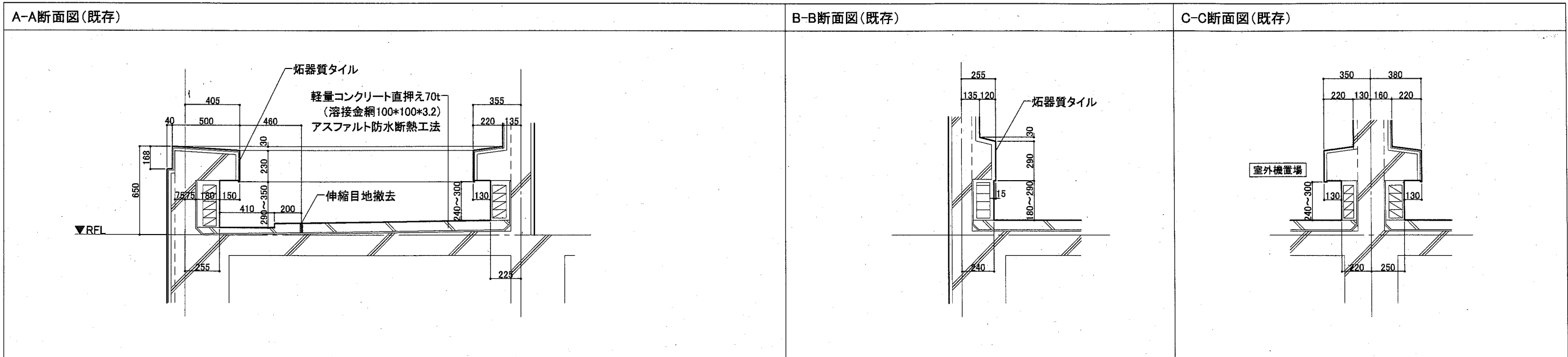
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格氏名	課長	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	照明用鉄骨下地詳細図	図番	A-12	縮尺	
			作図	令和2年10月 日	

凡例 (防水)

	シート防水新設
	R加工アルミ押え金物の位置

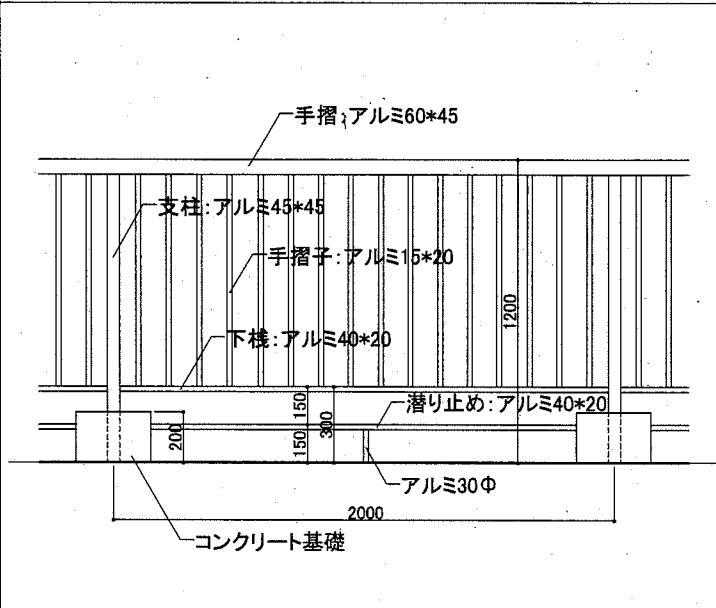


工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長
図面名称	3階屋上平面詳細図(撤去図・改修後)	図番	A-13	縮尺
			A2:1/100	作図
			令和2年10月 日	
				横須賀市 都市部 公共建築課



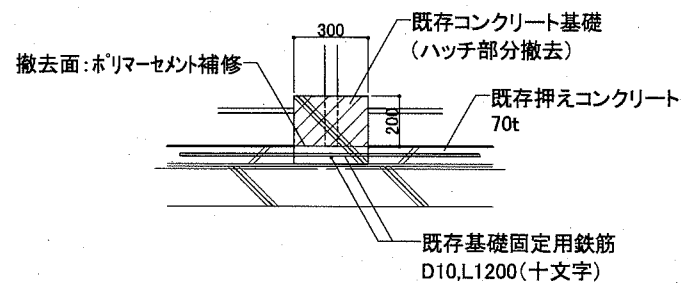
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長		横須賀市 都市部 公共建築課	
図面名称	部分詳細図(1)	図番	A-14	縮尺	A2:1/20		作図

アルミ手摺(既存撤去)

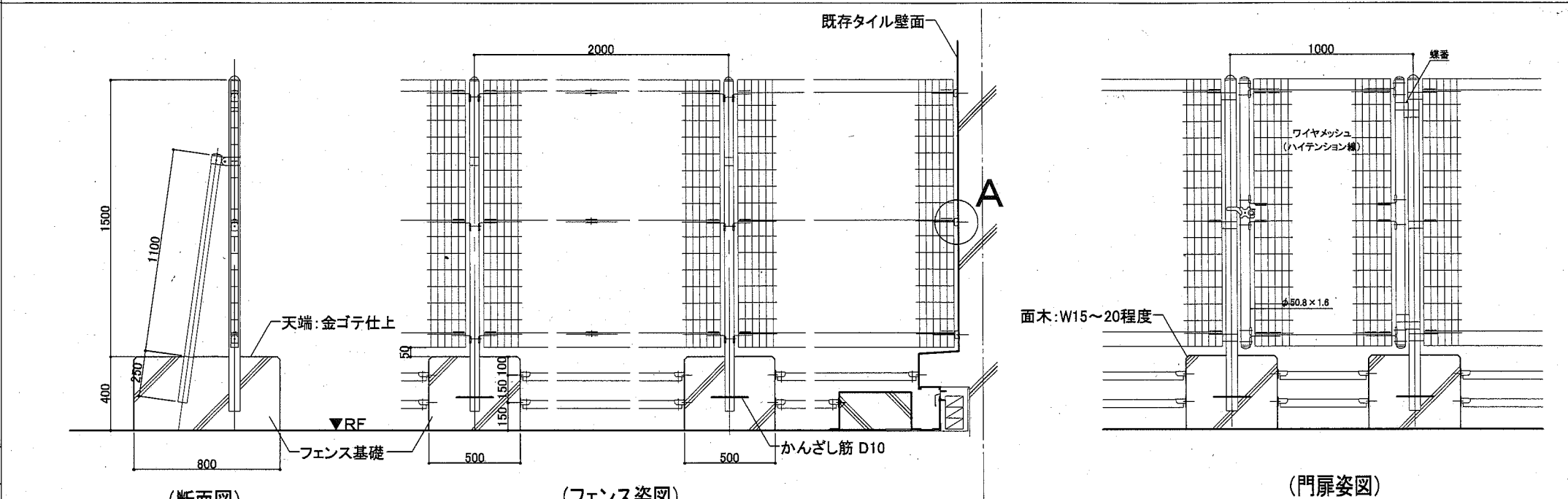


アルミ手摺基礎(既存撤去・補修)

300*300*H200: 10ヶ所
300*600*H200: 4ヶ所



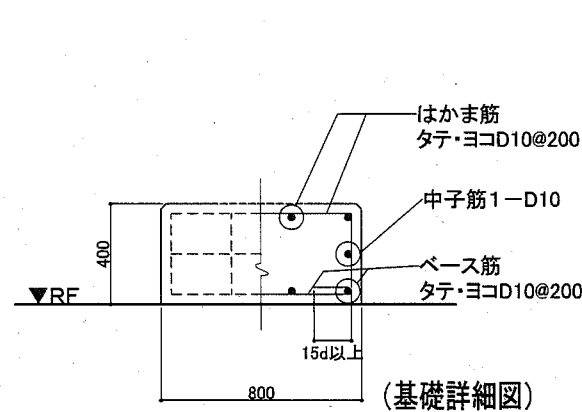
新設フェンス詳細図



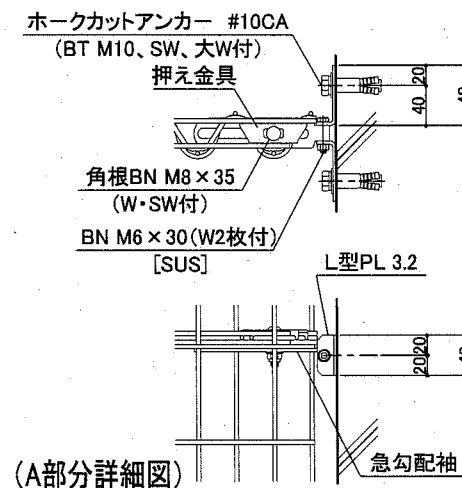
(断面図)

(フェンス姿図)

(門扉姿図)



(基礎詳細図)



(A部分詳細図)

新規鋼製フェンス詳細図 門扉1か所

外装

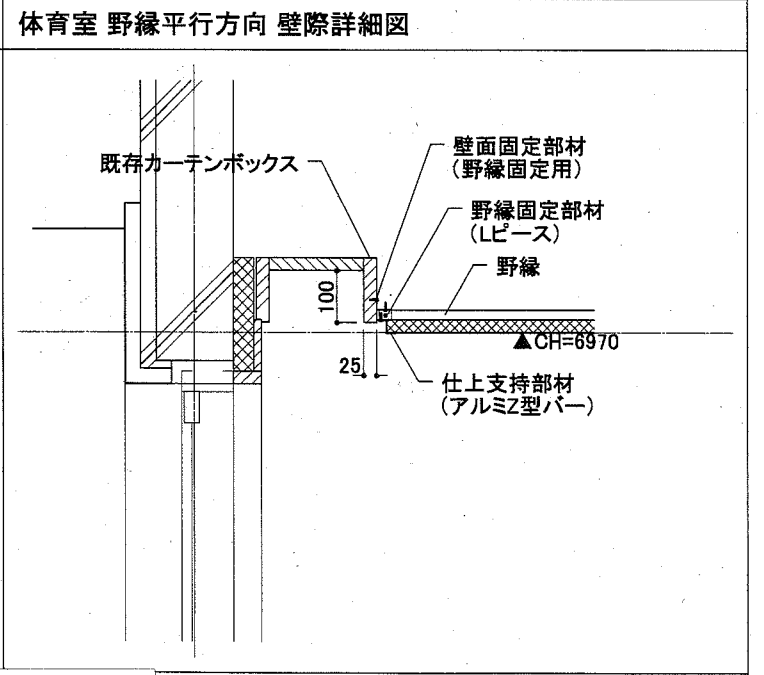
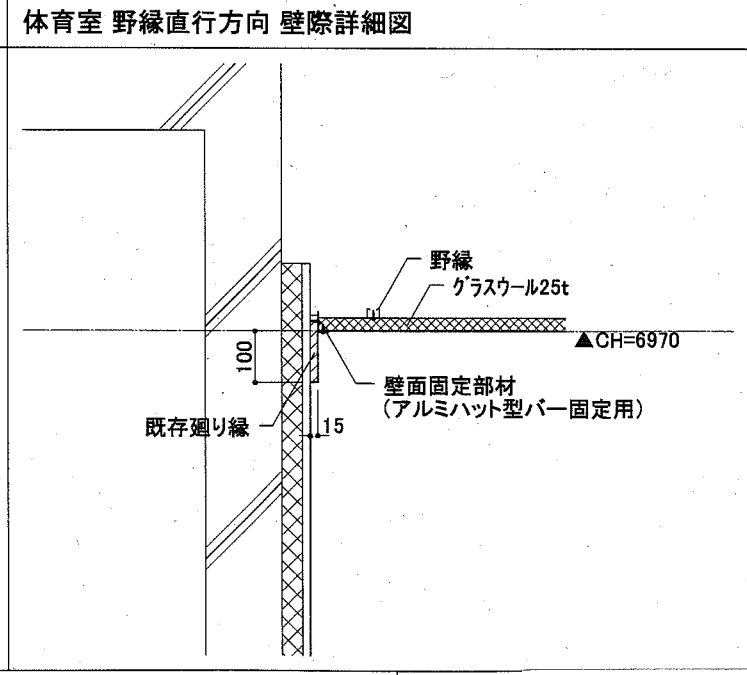
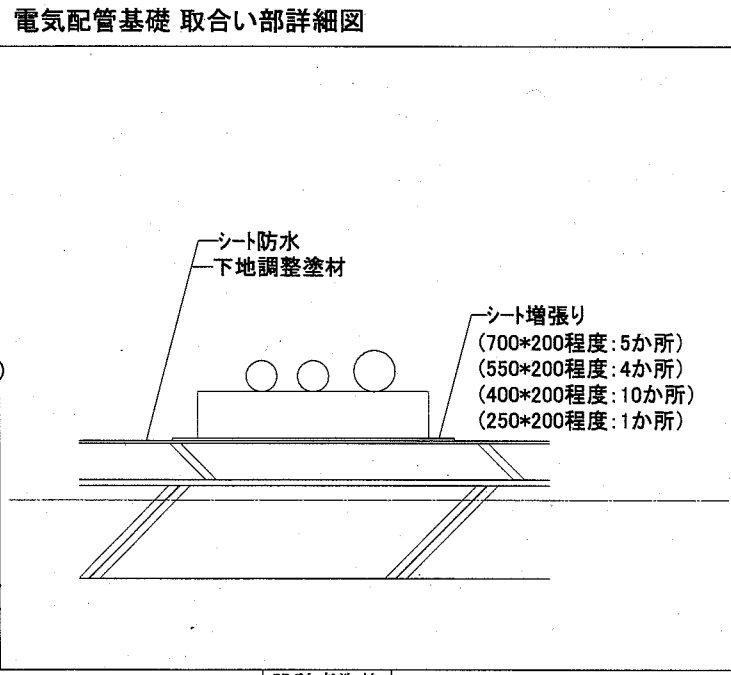
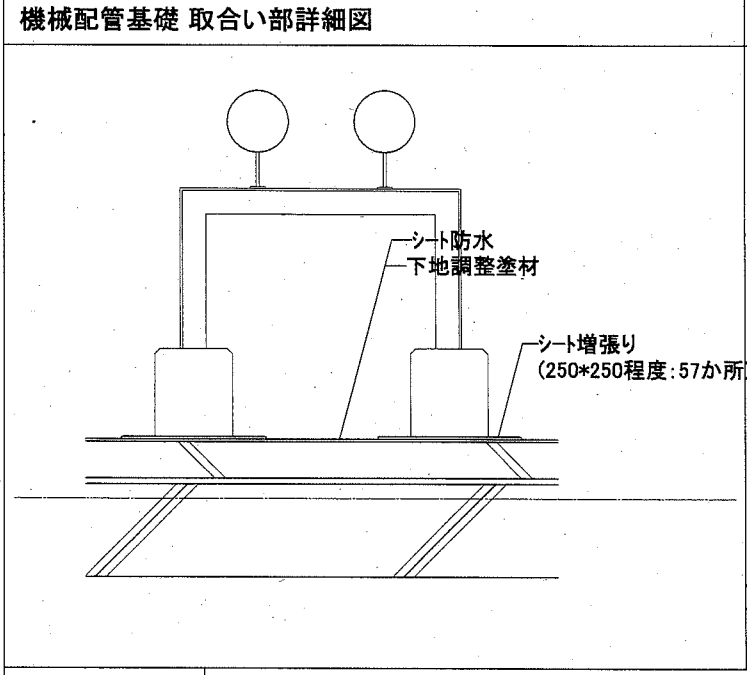
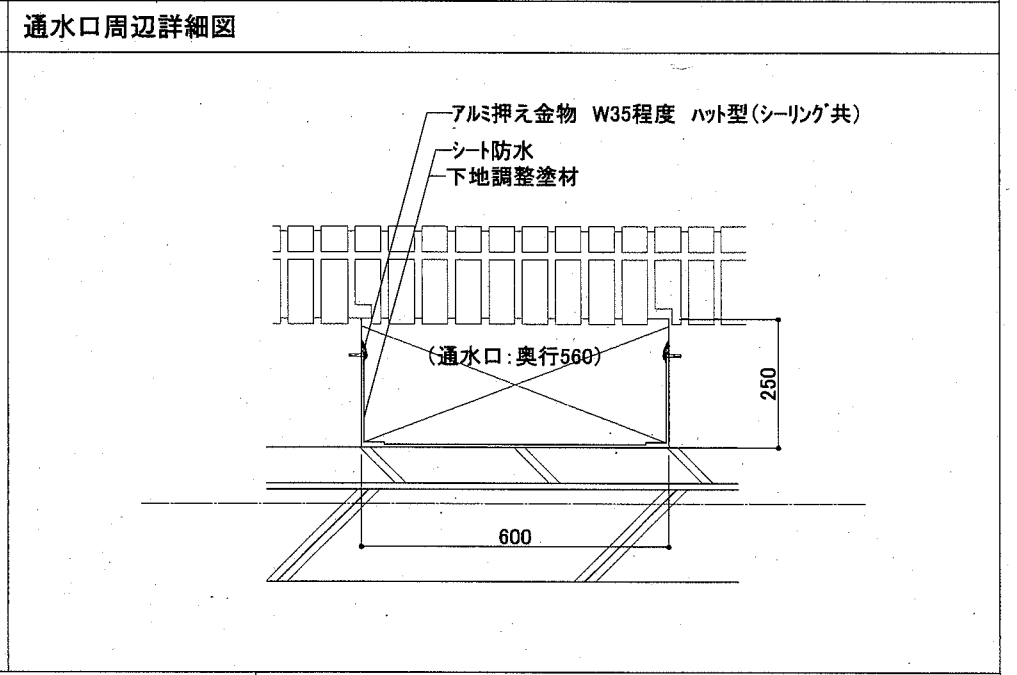
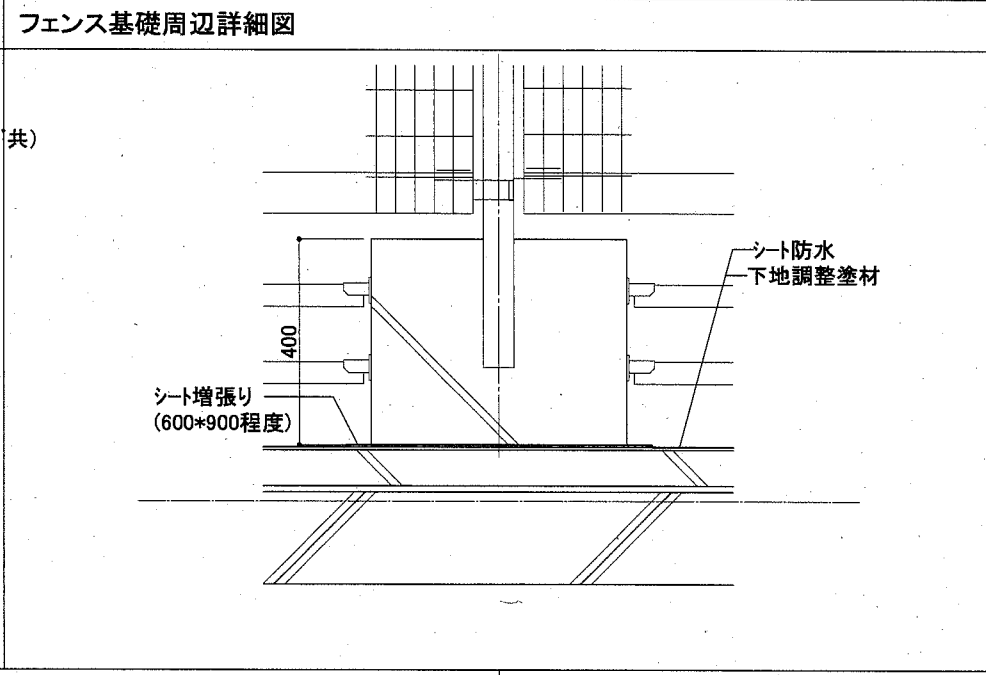
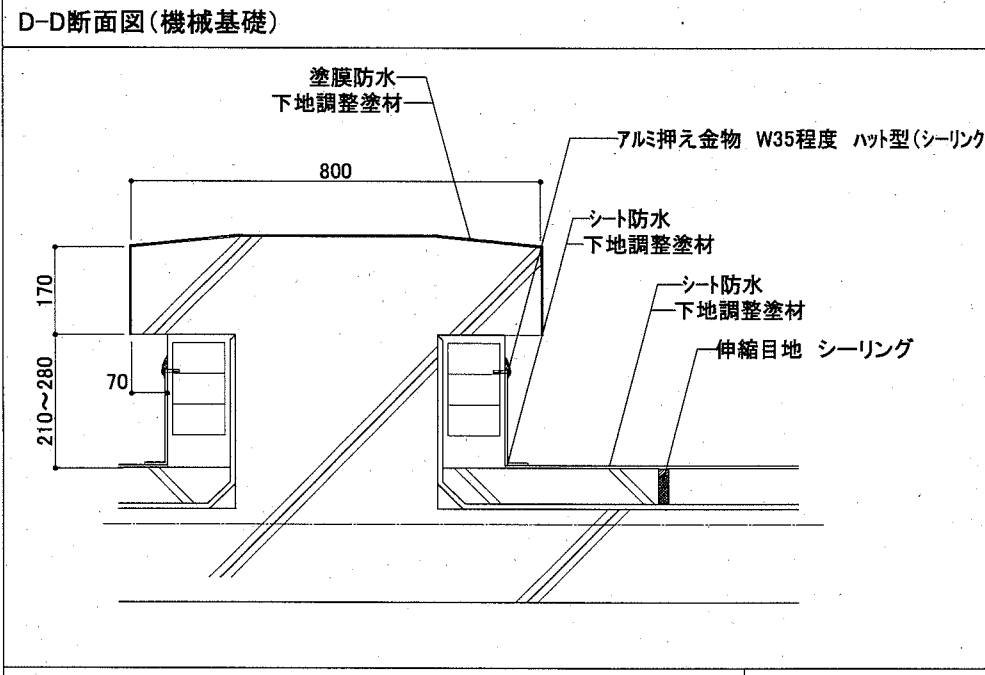
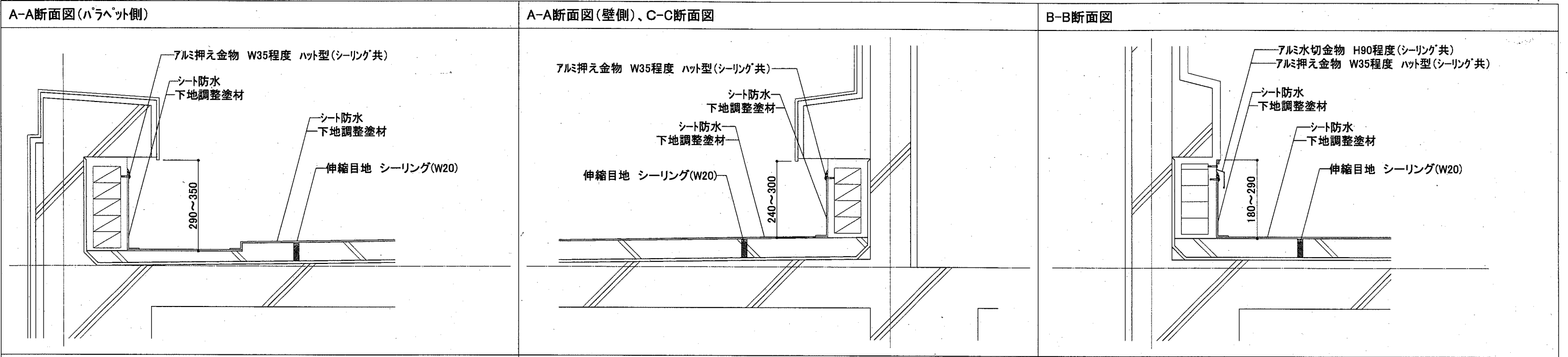
- ・支柱・門柱・枠体
- ・パネル取付金具類…亜鉛・アルミ・マグネシウム合金メッキの上、高耐候性樹脂粉体塗装
- ・ワイヤメッシュ…亜鉛メッキの上、高耐候性樹脂粉体塗装
- ・銅線…亜鉛メッキの上、高耐候性樹脂粉体塗装
- ・ホルト・ナット類…SUS品を除き、溶融亜鉛メッキの上、防錆着色処理とする。但し、ワッシャーは溶融亜鉛メッキのみとする。

部材等

- ・柱…φ50.8*1.6、φ60.5*3.2(門扉部)
- ・控え柱/門扉柱…φ50.8*1.6
- ・潜り止め…φ42.7*2.3
- ・メッシュ…ワイヤメッシュ(ハイテンション線)
- ・銅線…3本
- ・基礎(面取15程度、基礎下シート増張り1000*700共) 800*500*H400
- ・普通コンクリート…呼び強度18N/mm² スランプ18cm
- ・異形鉄筋(D10)…SD295A @200

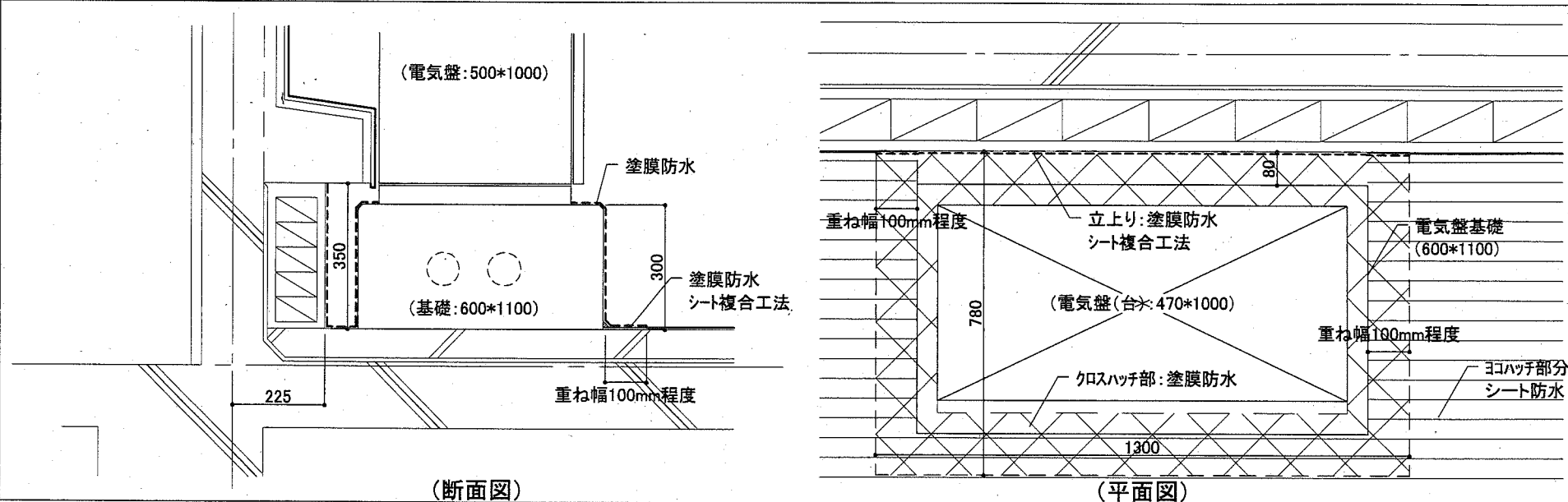
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格氏名	課長	
図面名称	部分詳細図(2)	図番	A-15	縮尺	A2:1/20
				作図	令和2年10月 日

横須賀市
都市部 公共建築課

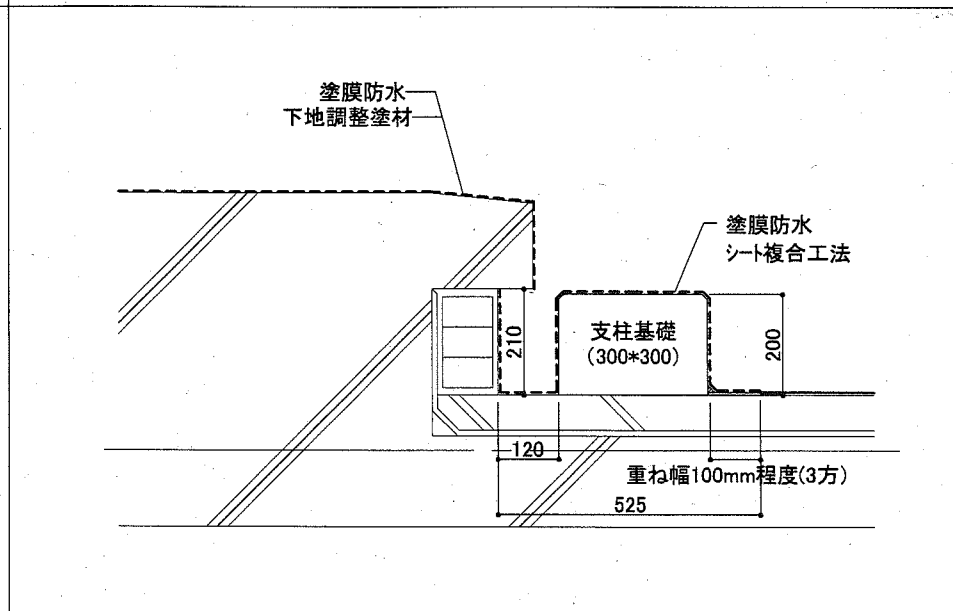


工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格氏名	課長	
図面名称	部分詳細図(3)	図番	A-16	縮尺	A2:1/10
		作図	令和2年10月	日	
横須賀市 都市部 公共建築課					

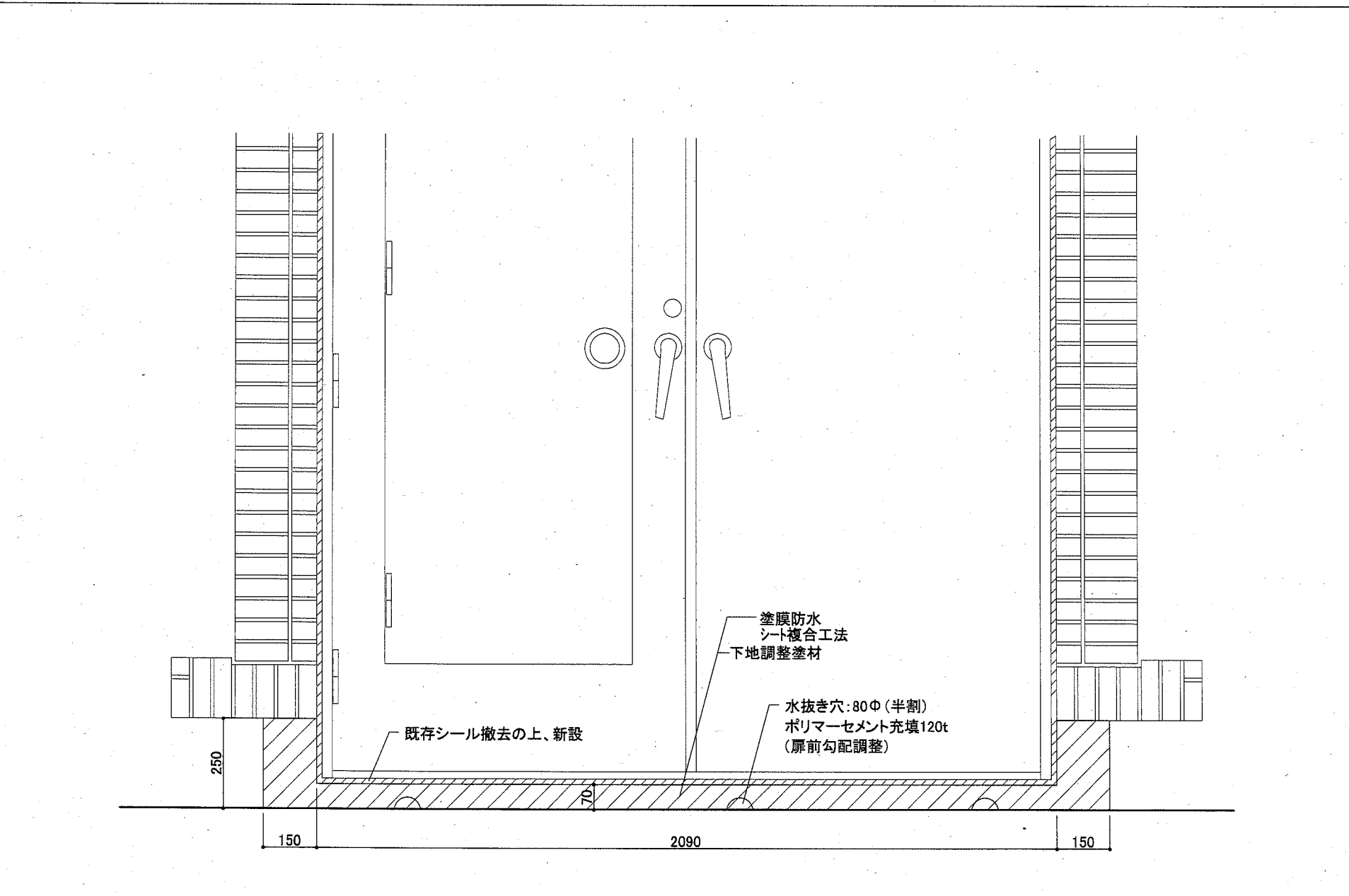
電気盤基礎周辺 防水取合い部詳細図



設備支柱基礎周辺 防水取合い部詳細図



扉下 通水口廻り詳細図



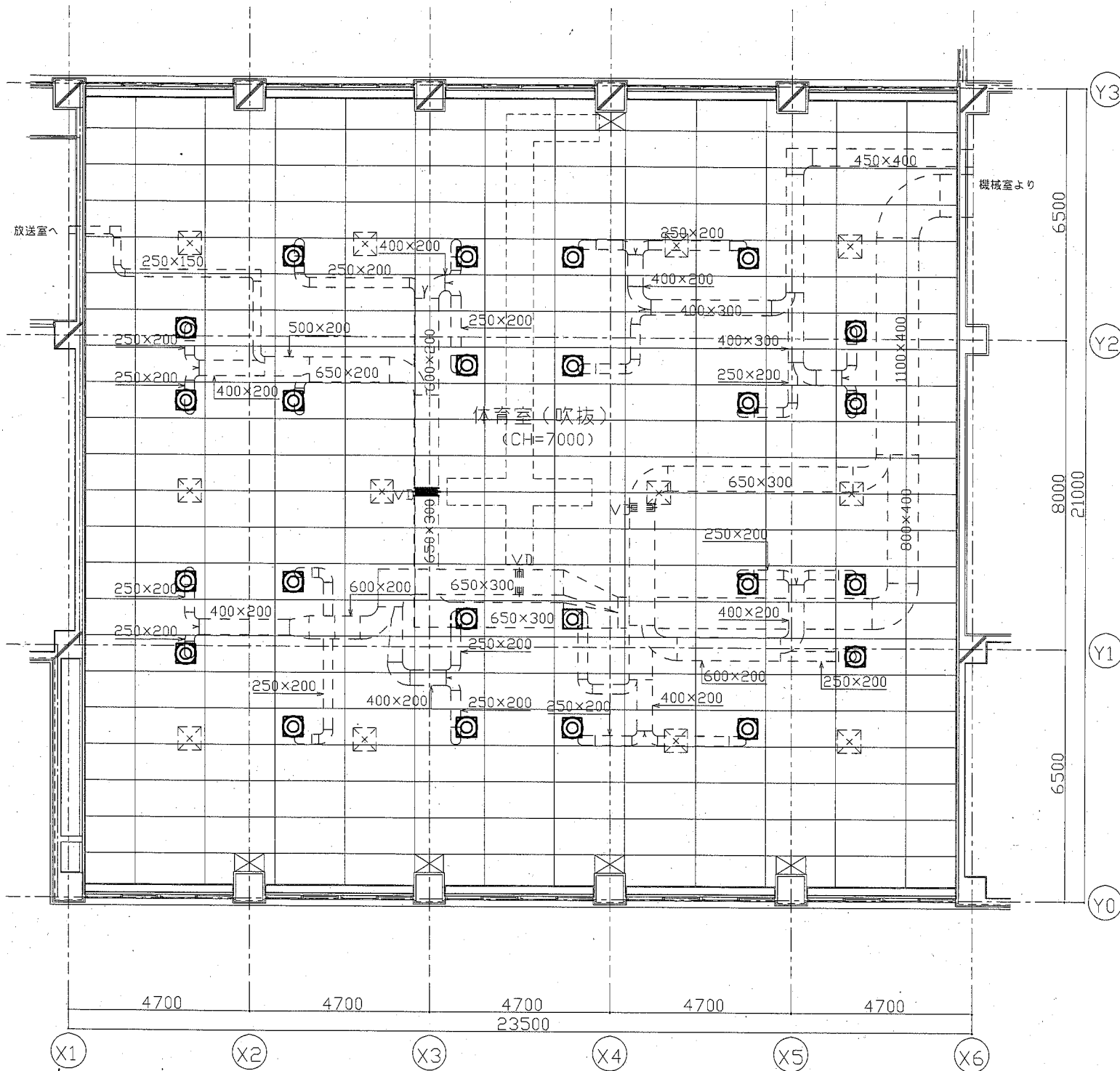
工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格氏名	課長
図面名称	部分詳細図(4)	図番	A-17	縮尺
			A2:1/10	作図
			令和2年10月	日

横須賀市
 都市部公共建築課

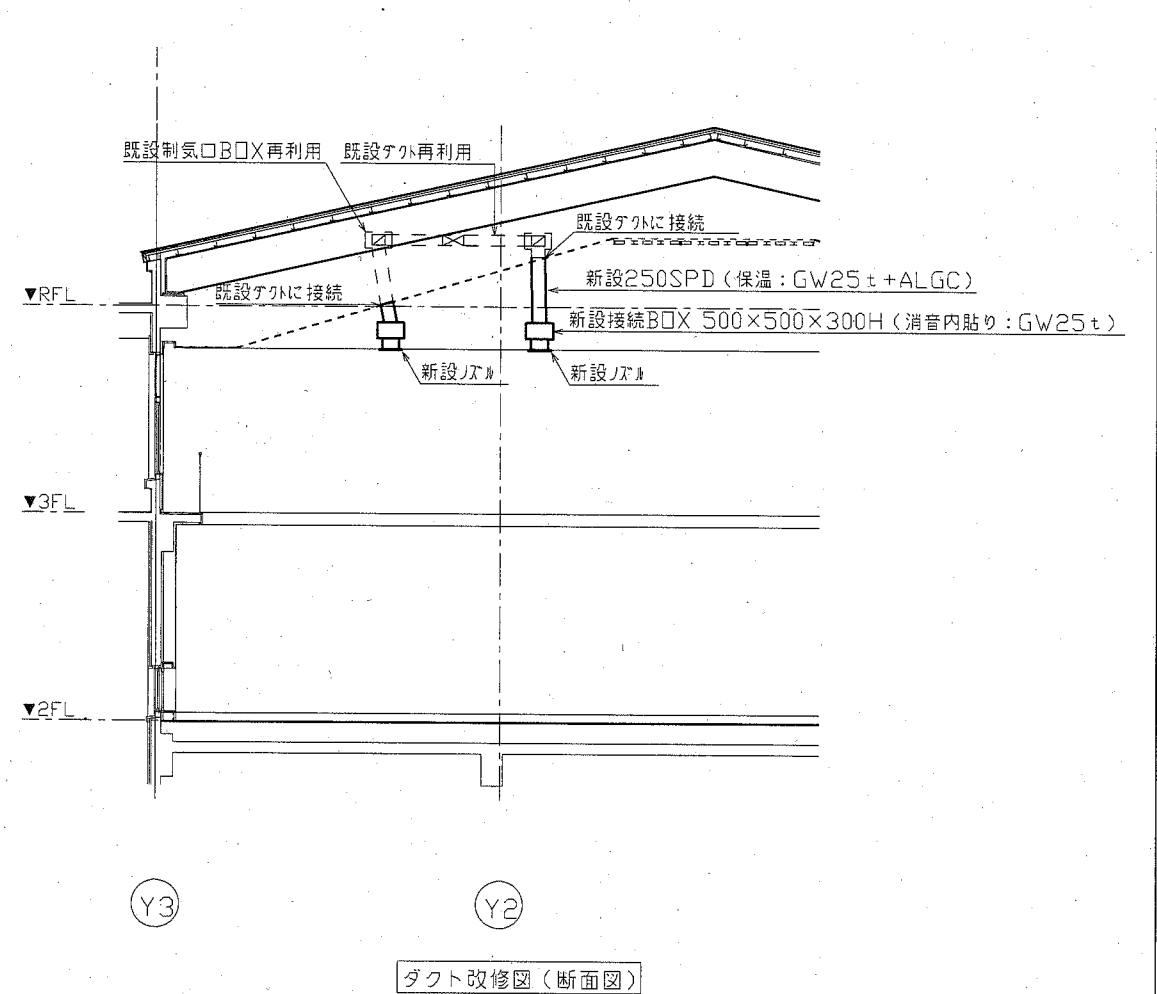
機器表 (新設)

体育館		個数
吹出口	ノズル(中コーン付) (新設)	24
風量	No20 625m ³ /h	
接続BOX	500×500×300H (新設)	

- ※ 天井高さ変更に伴い、新設するノズルは既設ダクトより延長を行なう。
- ※ 新設する接続BOXは、既設天井から支持固定(振止め共)を行なうこと。



ダクト改修図 (平面図)



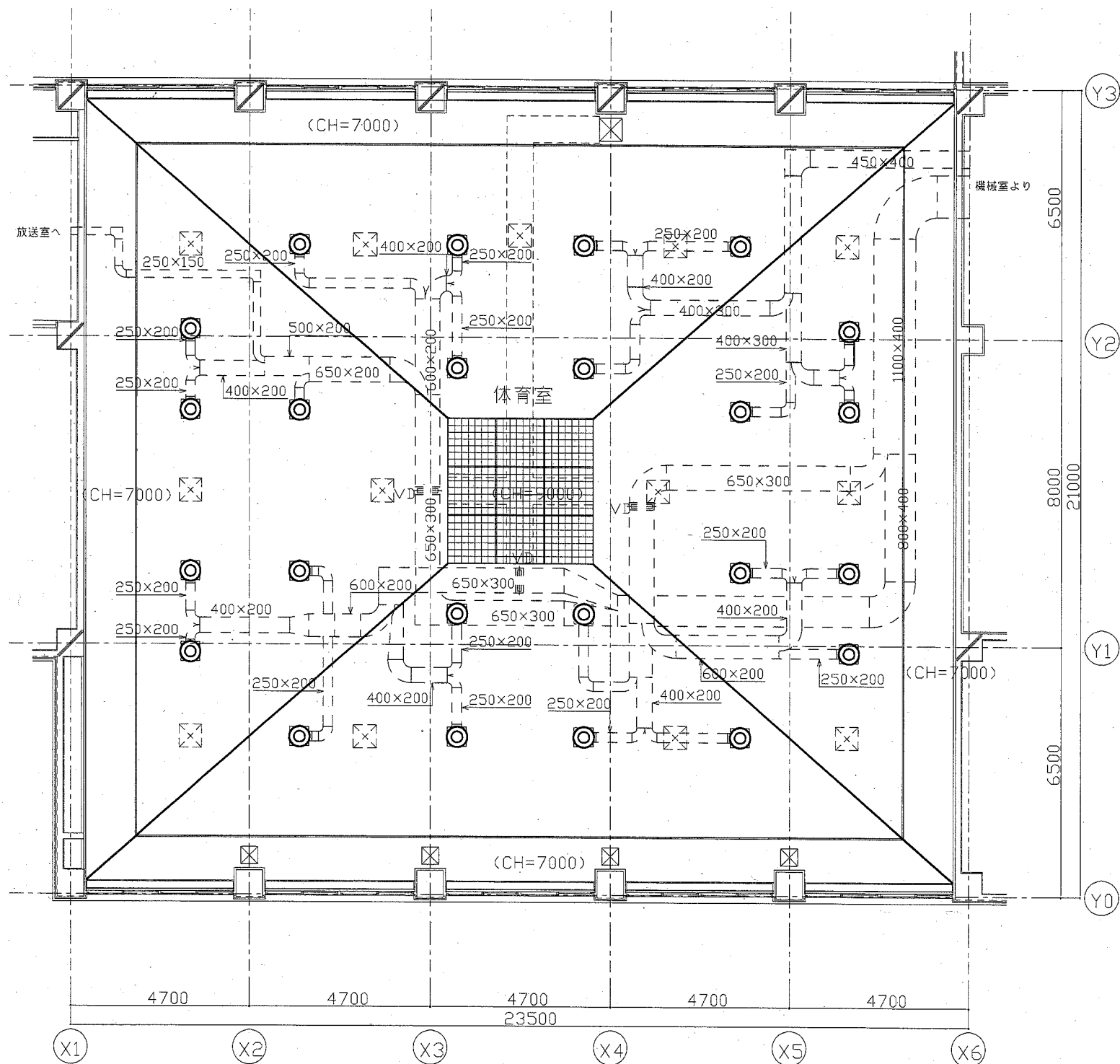
ダクト改修図 (断面図)

----- : 既設
 _____ : 新設

工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名	課長		横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	機器表 (新設)・ダクト改修図(平面図・断面図)	図番	M-01	縮尺	A2:1/100	

機器表 (撤去)

体育館		個数
吹出口	ノズル(中コーン付) (撤去)	24
風量	No20 625m ³ /h	
接続BOX	500×500×300H (既設再利用)	

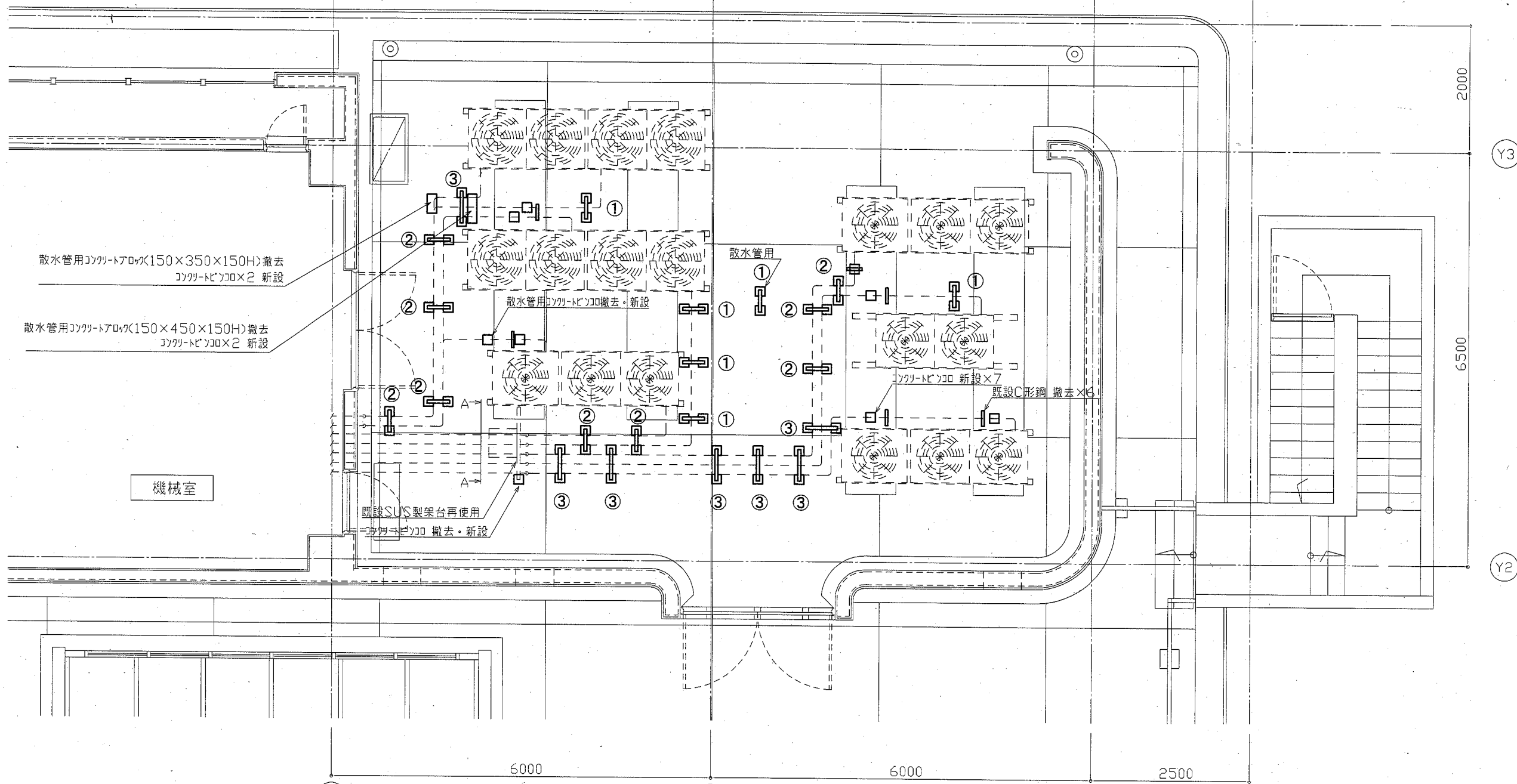


ダクト撤去図

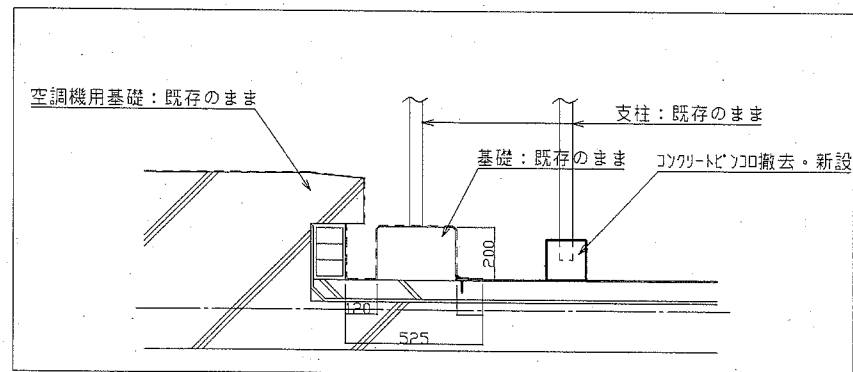
--- : 既設
 — : 撤去

工事名	福祉援護センター天井改修その他工事	設計者資格 氏名		課長
図面名称	機器表(撤去)・ダクト撤去図	図番	M-02	縮尺
			A2:1/100	作図
			令和2年10月	日

横須賀市
 都市部公共建築課



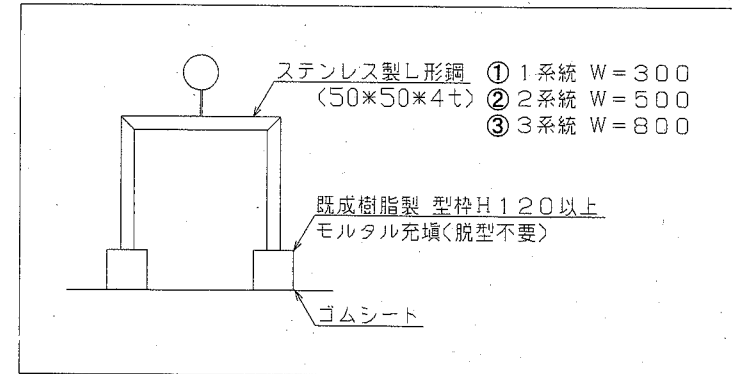
設備支柱基礎周辺詳細図(A-A矢視)



屋上改修図

--- : 既設
 — : 撤去・新設

配管用架台 詳細図



※防水改修工事に伴い、配管用架台の撤去・新設を行なう。
 空調機、配管は既設再利用とする。

工事名	福祉援護センター天井改修その他工事		設計者資格 氏名				課長
図面名称	屋上改修図	図番	M-03	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年10月 日

横須賀市
 都市部 公共建築課